2023年度
第６回業務委員会
資料№6-4

エコジョーズに替えませんか

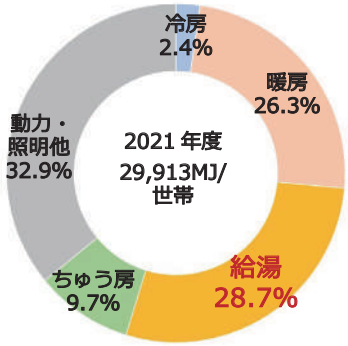


一般財団法人
ベターリビング
より良き住まい　より良き住環境　より良き建築の実現

はじめに

ご家庭のエネルギー消費のうち、「給湯」は約 30% を占めます。そのため、ご家庭における省エネルギーを進めるためには、そのお湯をつくる給湯器の高効率化は必須の対策です。

エコジョーズは、お湯をつくる際に発生する高温の熱を回収して再びお湯をつくるのに活用する給湯器で、省エネルギーに貢献します。リフォームする際には、お部屋やお風呂周りのリニューアルにあわせ、給湯器のエコジョーズへの更新を是非ご検討ください。



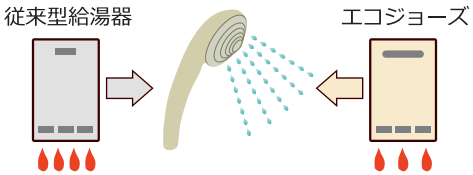
世帯当たりの用途別エネルギー消費
出典：「エネルギー白書 2023」（資源エネルギー庁）

エコジョーズの特徴

高効率　従来型の熱効率約 80% → 約 95 %へ！*1

今まで捨てられていた排気熱を再利用することで、従来では約 80%だった給湯効率が約 95% に向上します。

●同じ湯量を少ないガス使用量でわかせます



節 約　従来型ガス使用量 → 約 14 %削減！*1

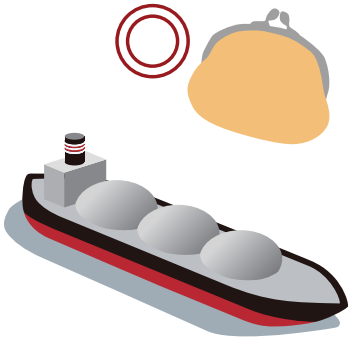
効率が向上することで、ガスの消費量が少なく済み、光熱費もお得になります。

●都市ガス＋電気代が年間で **12,189** 円の節約！

※日本ガス石油機器工業会シミュレーションによる試算
東京都に在住の４人家族の場合の例です。

上記条件以外の試算はコチラ

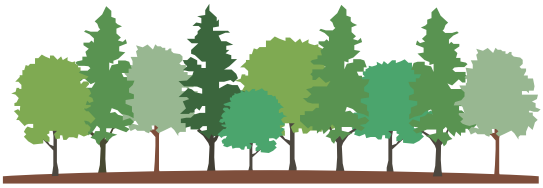
●200 万世帯がエコジョーズを使うと、
1 年間でタンカー 1 隻分の節約！



環境性　従来型の CO_2 排出量 → 約 14 %削減！*1

地球温暖化の一因となる CO_2 排出量を従来と比べ大幅に削減します。

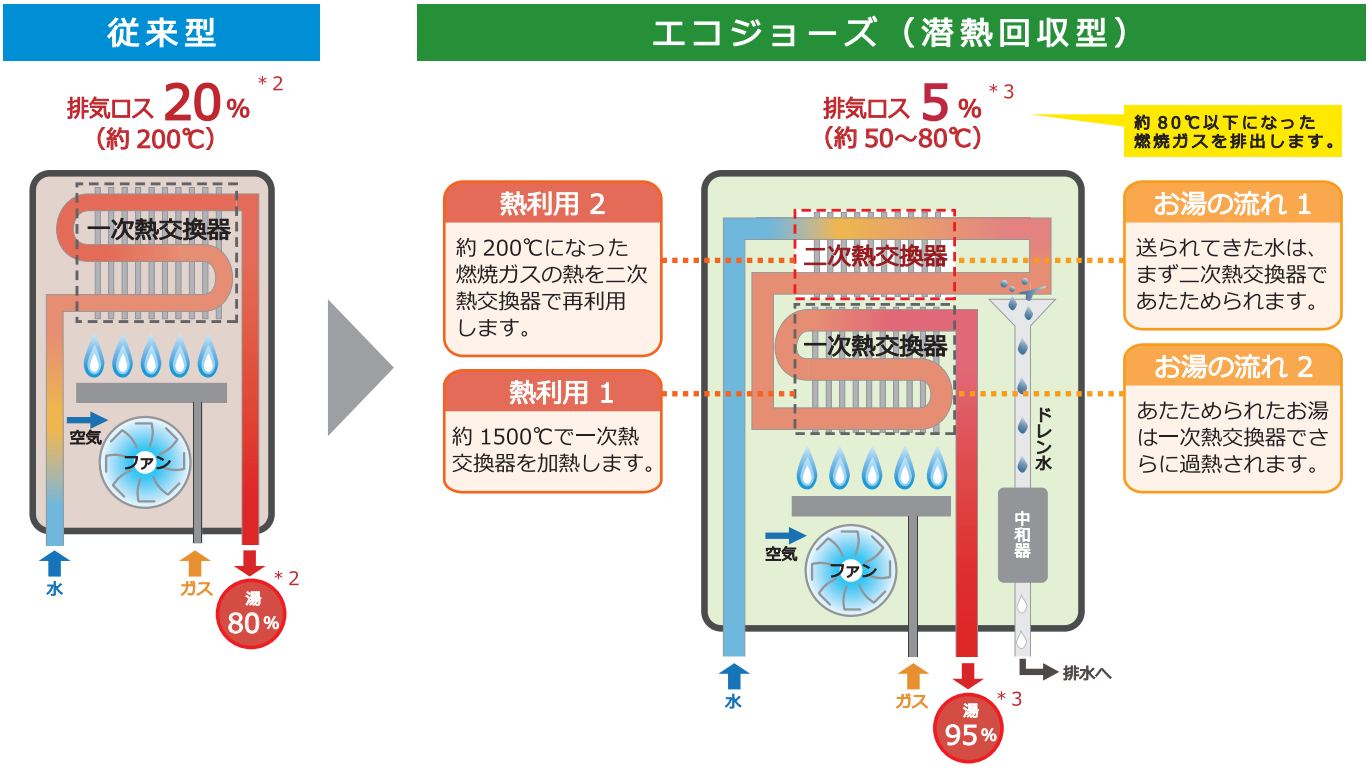
●地球環境にやさしいガス給湯器です！



*1 機種、地域、ガス会社によって値は異なります。

効率を高めるしくみ

従来のガス給湯器（左）では、ガスを燃焼させ一つの熱交換器（一次熱交換器）を加熱し、そこに水を通すことで湯をつくり、燃焼ガスは高温のまま排出されていました。エコジョーズ（右）では、排出されていた燃焼ガスの熱を使ってもう一つの熱交換器（二次熱交換器）を温め、水を予熱することで、熱を有効に使うことができます。



*2 従来型給湯器の一例
*3 エコジョーズの一例

エコジョーズの種類

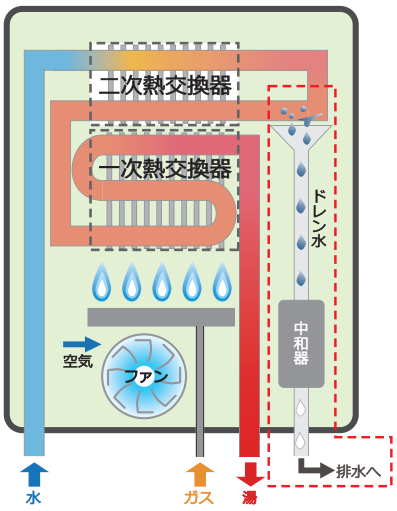
種　類	機　能
ガス給湯器（給湯）	給湯専用のタイプ。一台あれば家中に給湯することができますが、追いだき機能は備わっていません。
ガスふろ給湯器 （給湯＋追いだき）	家中に給湯する機能とふろを沸かす機能が一体化したタイプ。 浴室でお湯を使いながら、同時に別の場所でも給湯を行うことができます。
ガス温水暖房付きふろ給湯器 （給湯＋追いだき＋温水暖房）	給湯と追いだきに加え、暖房機能も備わったタイプ。 床暖房や浴室暖房の設置をお考えの方にオススメです。

ドレン水の排水が交換のポイント

エコジョーズは従来型のガス給湯器とは異なりドレン水が発生します。従来型からエコジョーズに交換する際には、このドレン水を排水するドレン管を設置して排水設備に排水する必要があります。

ドレン水と中和器

エコジョーズの二次熱交換器では、燃焼ガスの水蒸気が凝縮され酸性のドレン水が発生します。このドレン水は中和器で中和され、雨水と同程度の水質の中性水として排水されます。



ドレン排水の取扱いについて

エコジョーズから排出されるドレン排水は、下水道法上の雨水以外にあたるため、原則汚水系統の排水設備に排出する必要があります。しかし、ドレン排水は燃焼由来であり、排出量が微量であること及び水質を一定に保つ機構を有し、その性能が担保されることが確認されていることから、平成 24 年に国土交通省からドレン水の取扱いに関するガイドラインがだされ、ドレン排水を雨水と同様に取り扱う判断も可能であるとの見解が示されました。

一方、令和５年６月政府の地球温暖化対策推進本部により地球温暖化対策計画の進捗状況が公表されましたが、高効率給湯器の導入における潜熱回収型給湯器の普及は 2030 年度目標水準を下回っている状況にあります。

目標達成に向けては、特に既存集合住宅等への潜熱回収型給湯器の普及が求められていることから、潜熱回収型ガス給湯器等から発生するドレン排水の取扱いについて、平成 24 年通知を参考として改めて検討されたい旨、令和６年１月 25 日付で各都道府県ならびに各政令指定都市に向けて「潜熱回収型ガス給湯器等ドレン排水の取扱いについて（国水下企第 72 号）」が通知されました。

エコジョーズの設置の際には、ドレン排水の取扱いについて当該自治体に確認してください。

国土交通省「潜熱回収型ガス給湯器等ドレン排水の取扱いについて」（平成 24 年 3 月 30 日）のポイント（http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000157.html）

●ドレン排水の取扱い

各自治体が公共下水道の整備状況及び、地域の公共用水域への影響等を勘案しつつ、ドレン排水を “雨水と同様の取扱い” とし、必ずしも汚水系統の排水設備に排出する必要がないと取り扱う判断も可能である。

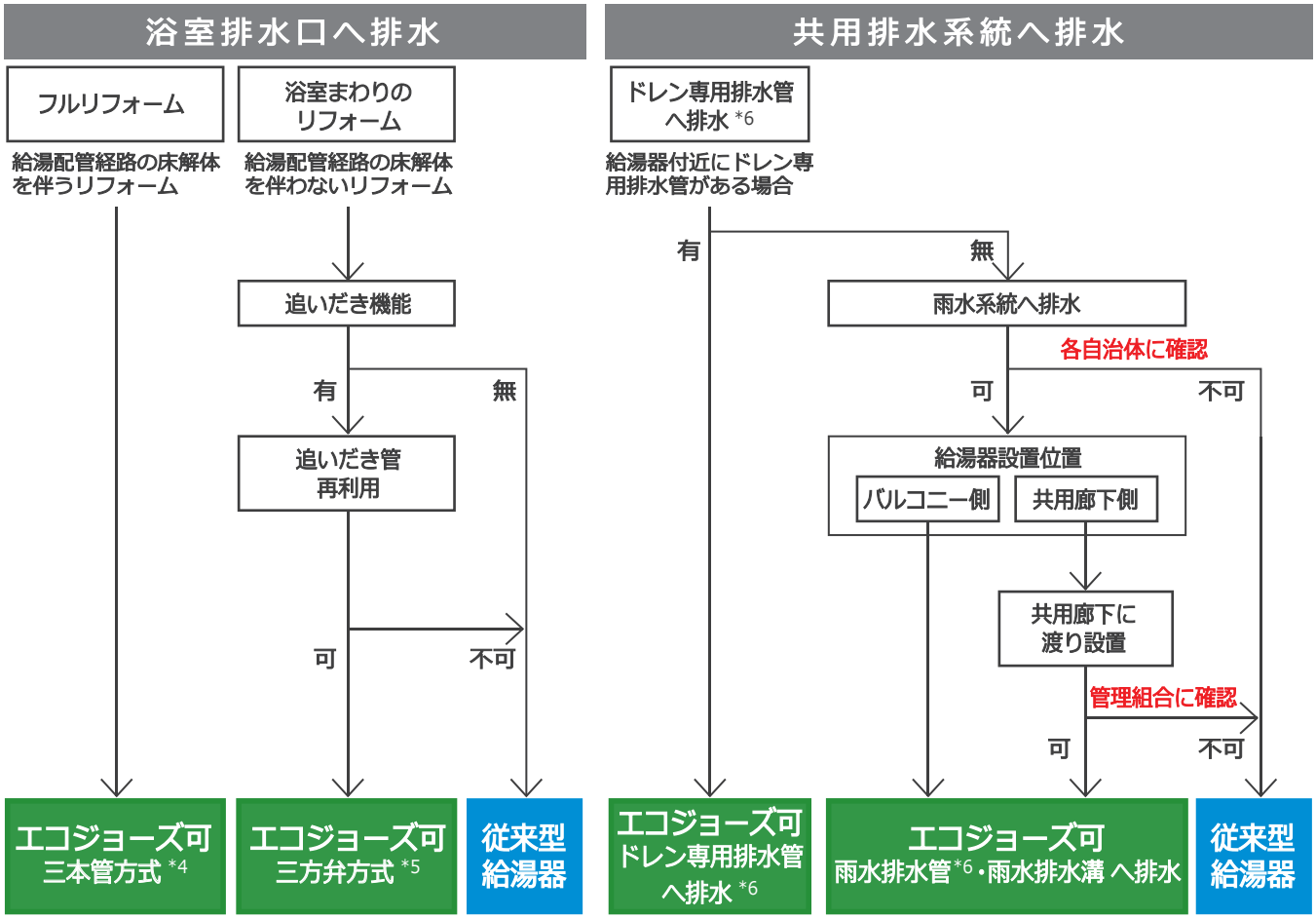
●ガイドラインが適用される機器

ガス機器認証制度において、ドレン排水の検査基準をクリアしたエコジョーズ

JIA認証

浴室排水口へ？共用の排水系統へ？

ドレン水の排水方法として、浴室排水口への排水と、共用排水系（ドレン専用排水管 *6、雨水排水系統）への排水があります。工事が必要な範囲と給湯器のタイプが異なりますので、次のチャートを参考に、リフォームにあわせて従来型給湯器からエコジョーズへの交換方法を検討してください。



交換方法に応じた給湯器タイプ

ドレン排水の方法	給湯器のタイプ	工事の概要	コストのめやす *7
三本管方式 *4	エコジョーズ（ドレンアップ対応型）	ドレン水を浴室排水口へ排水 追いだき配管を入れ替え	
三方弁方式 *5	エコジョーズ（三方弁対応型）	ドレン水を浴室排水口へ排水 既存追いだき配管を利用 浴槽周りに三方弁を設置	
ドレン専用排水管*6へ排水 雨水排水管*6へ排水	エコジョーズ（標準型）	ドレン専用排水管・雨水排水管へ接続し、ドレン水を排水	
雨水排水溝へ排水（ドレン排水部材設置）	エコジョーズ（標準型）	ドレン排水部材を設置し、雨水排水溝へドレン水を導き排水	
通常交換	従来型給湯器	給湯器のみ交換	

*4 三本管方式：ドレンアップ対応型のエコジョーズが必要です。
*5 三方弁方式：三方弁対応型のエコジョーズが必要です。
*6 配管洗浄時等に逆流事故の恐れがあるのでドレン専用排水管が望ましいが、逆流防止対策を施せば雑排水管、雨水排水管へ排水も可能です。
*7「コストのめやす」には、配管経路の床等工事費やドレン専用排水管の設置工事費は含みません。また工事条件や受注業者によって異なります。

給湯器から浴槽までの配管経路の床の解体するリフォームにお勧め

三本管方式

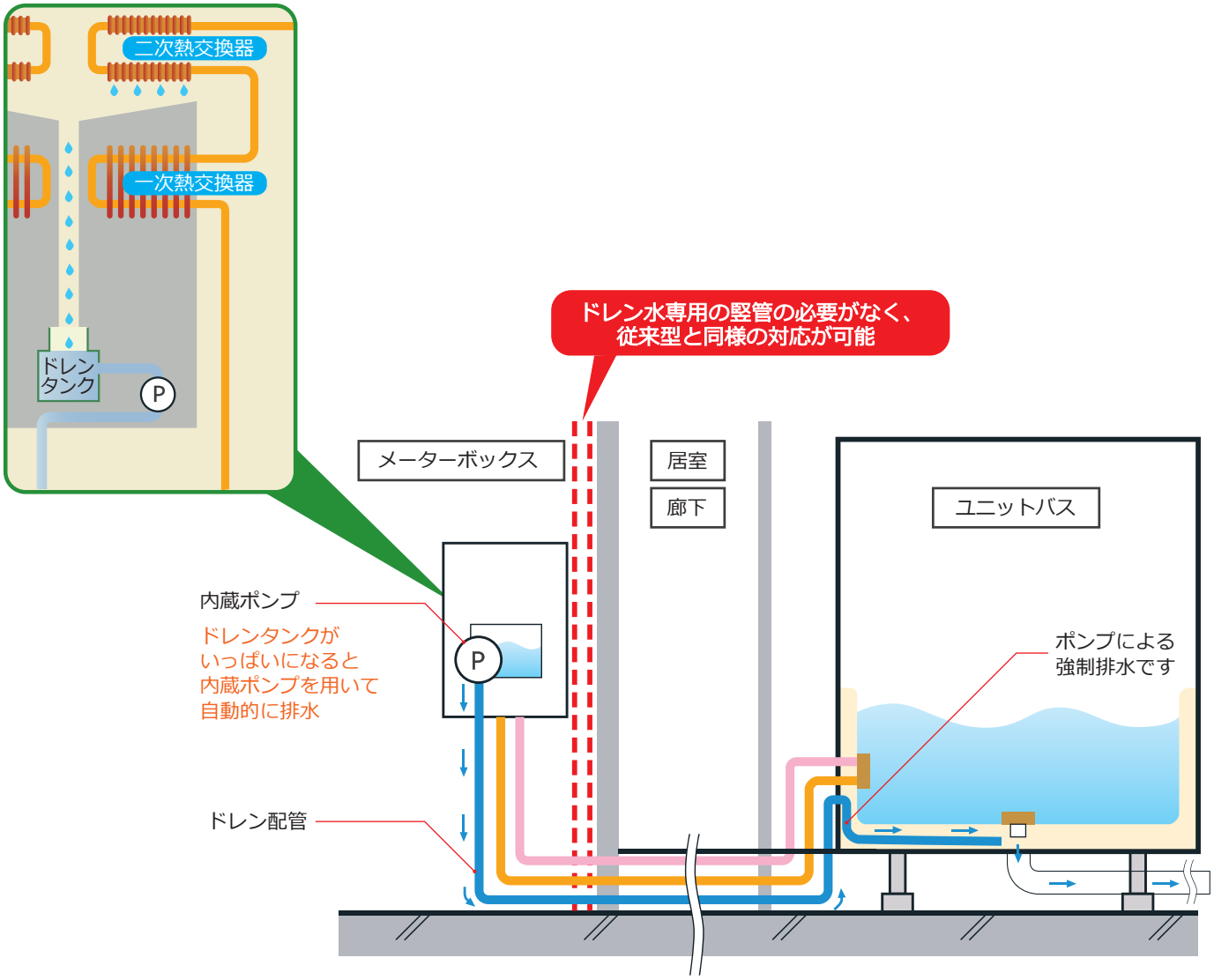
～浴室排水口への排水①～

三本管方式は、給湯器から浴槽の循環アダプターまでの追いだき管を利用して、給湯器のポンプで浴室の防水パンに直接ドレン水を排水する方式です。既存の２本の追いだき管（戻り管と往き管）を撤去し、追いだきの２本の管にドレン排水管を足した３本のトリプルチューブという新しい追いだき管を浴室まで配管しなおします。３本の内の２本は今まで通り循環アダプターに接続し、残り１本を排水管として使用します。

ドレンアップ対応給湯器に内蔵されたドレンタンクにドレン排水が溜まると、自動でドレン排水ポンプが作動し、ドレン配管やふろ配管を通して浴室の排水口にドレン排水を排出します。

配管経路の床の解体を伴わないリフォームの場合は、建物によって追いだき配管がどのように浴室まで配管されているかわからないので、必ず現地調査を行い、施工が可能であるかどうかを判断する必要があります。

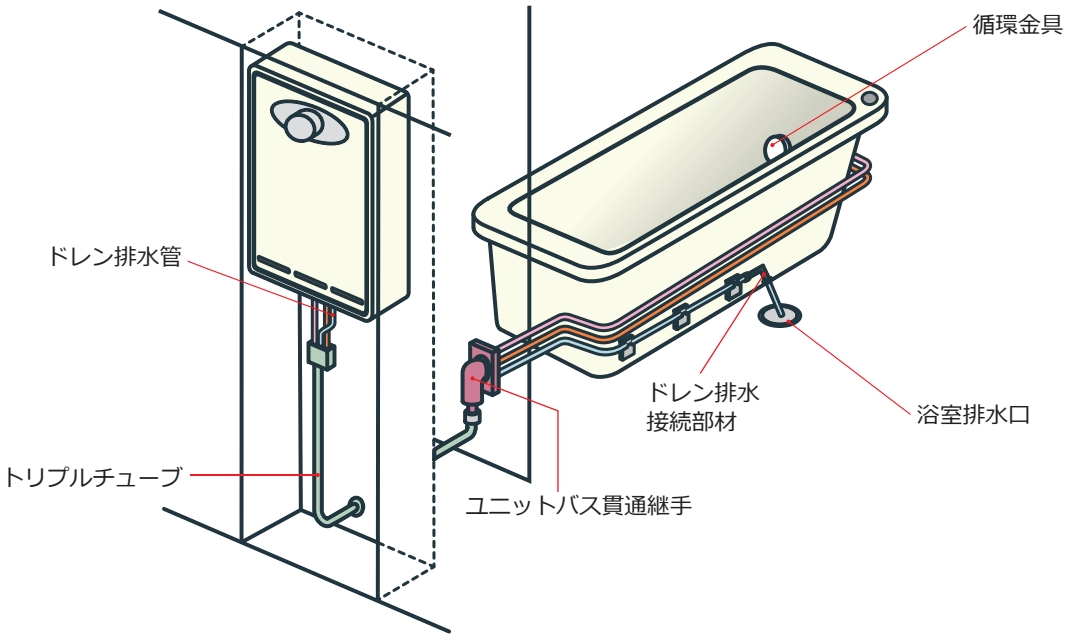
三本管方式のしくみ



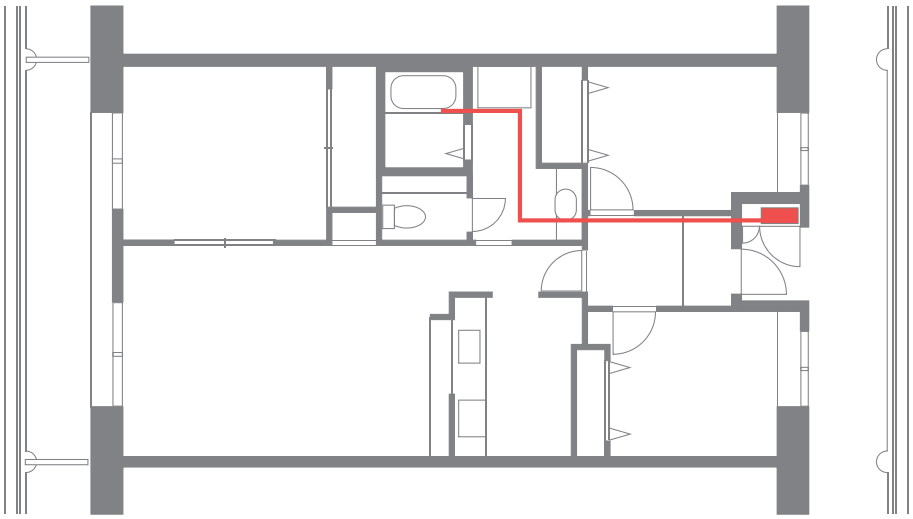
三本管方式のポイント

- ドレンを浴室の排水口に排水することが必要
- 追いだき配管を入れ替える（２本から３本へ）ことが必要
- 配管経路の床を解体するリフォームの際に施工しやすい
- ドレンアップ機能が付いたエコジョーズが必要
- 既存の追いだき配管を利用する場合は、施工可能な配管経路か、追いだき配管が銅管でないか等の確認が必要

三本管方式の施工イメージ



必要な工事範囲（三本管方式の場合の例）



■ドレンアップ機能付きエコジョーズの設置
■給湯器と浴槽間の追いだき配管の交換

※追いだき配管の経路となる床の解体が必要となる場合があります。
※床の解体、ユニットバス交換を伴うリフォームを実施する場合に採用しやすい方法です。

既存の配管の利用が可能、浴室まわりのリフォームにお勧め

三方弁方式

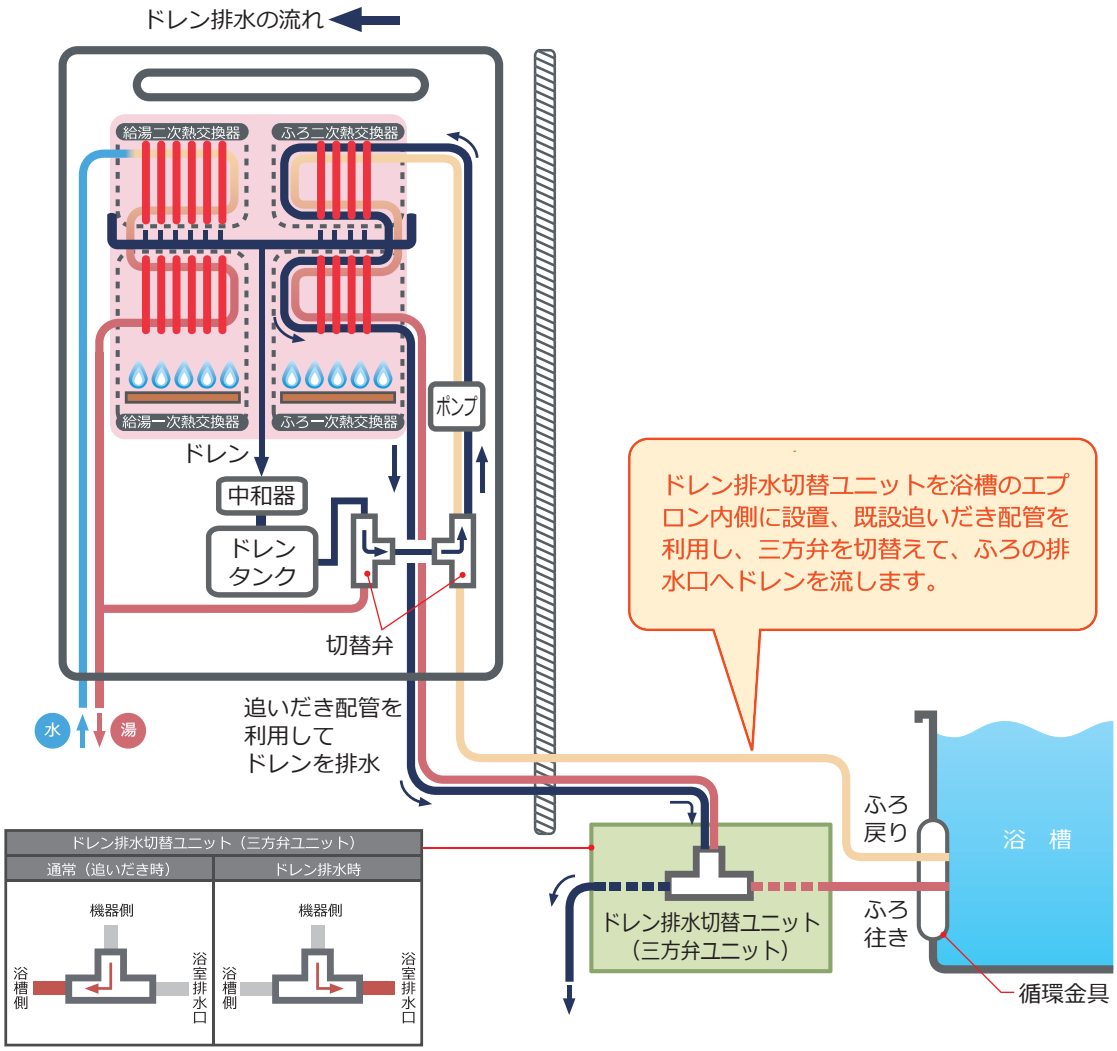
～浴室排水口への排水②～

改修前の給湯器に追いだき機能がある場合に、三方弁対応のエコジョーズに交換できます。追いだき管は、浴槽からぬるくなったお湯を給湯器まで戻す「戻り管」と給湯器で温めなおしたお湯を浴槽まで送る「往き管」とで２本あります。既存の追いだき管をそのまま使い、三方弁を設置して「往き管」を追いだき管とドレン排水管の両方で利用して浴室の防水パンに直接ドレン水を排水します。

三方弁は、往き管をおいだき管かドレン排水管どちらで利用するかを本体からの信号で切り替えるもので、浴槽のエプロン（浴槽の外側の側面のふたのような部分）内に設置します。給湯器本体内にドレン水が溜まると、湯はりや追いだきを行っていない時に三方弁が回路を自動切替えし、往き管を経由して浴室の排水口に排出します。排水後は配管洗浄を行い、追いだき回路に戻します。

施工は、浴槽のエプロン内に三方弁ユニットを取り付け、配管を少しつなぎ直すだけですみます。ただし、浴室リモコンの下の壁に穴をあけて、既存リモコン線と三方弁ユニットを結線する必要があります。また、浴槽のエプロン内に三方弁ユニットを取り付けられるスペースがあるかどうかの確認が必要です。

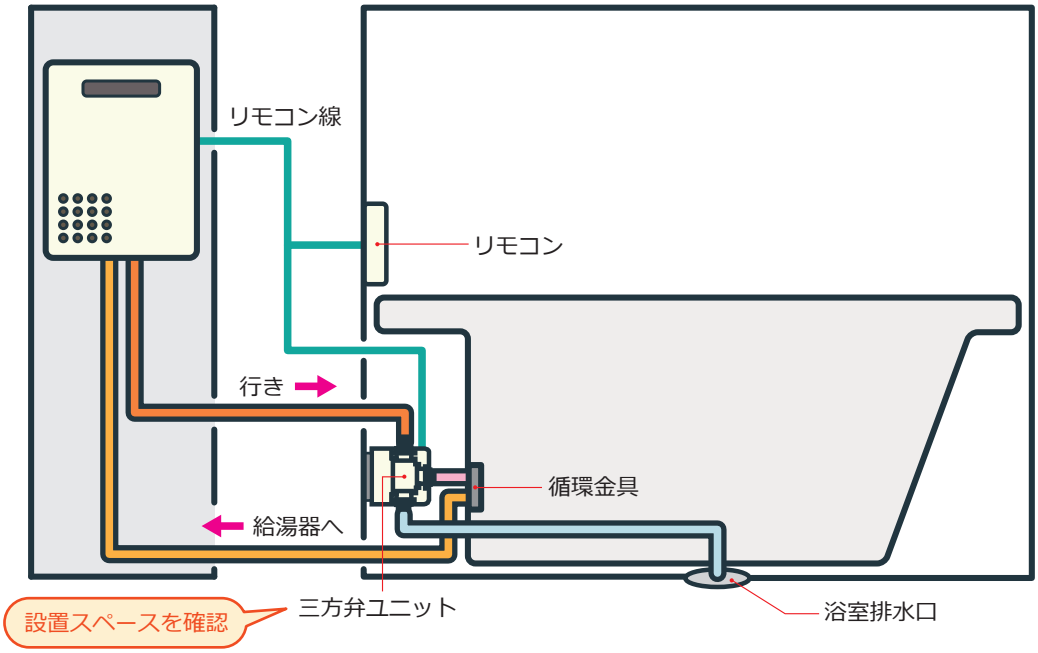
三方弁方式のしくみ



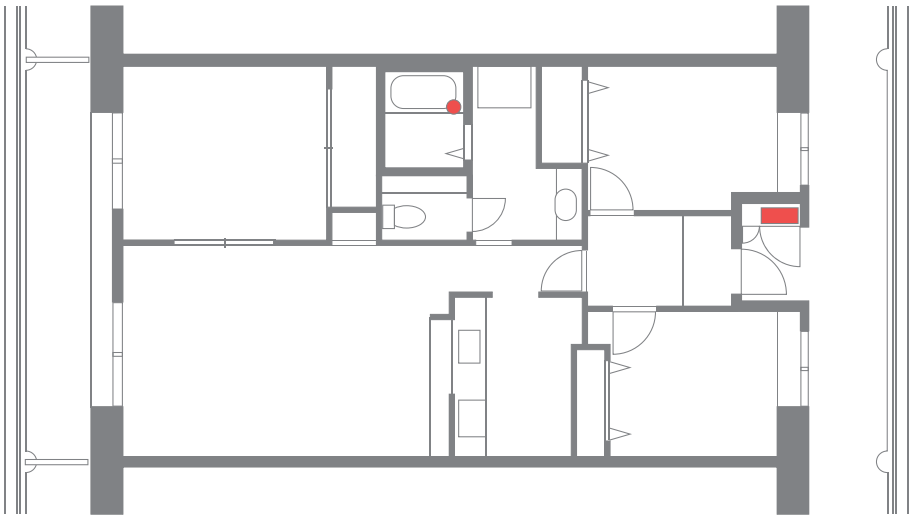
三方弁方式のポイント

- ●既存の給湯器が追いだき機能を有している場合に可能
- ●既存の追いだき配管をそのまま活用できる
- ●大がかりな配管工事が必要ない
- ●三方弁が設置可能な浴槽か事前確認が必須
- ●三方弁対応エコジョーズが必要

三方弁方式の施工イメージ



必要な工事範囲（三方弁方式の場合の例）



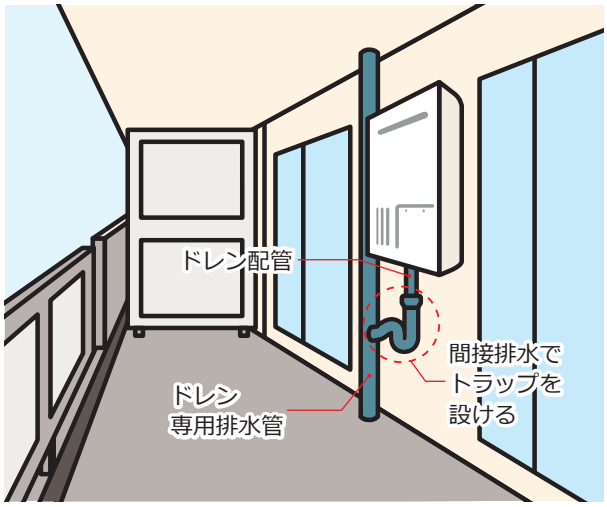
■三方弁対応型エコジョーズの設置
■浴槽エプロン内への三方弁およびユニットバス排水口までのドレン管の設置

模様替えなどの軽微なリフォームでも、あきらめないで

ドレン排水配管方式

バルコニーや共用廊下のドレン専用の排水管や雨水排水系統（雨水排水管、雨水排水溝）へドレン水を排水する方式です。ただし、雨水排水系統への排水が認められているかを自治体に確認することと、共用部への施工が認められているかを管理組合等に確認することが必須です。

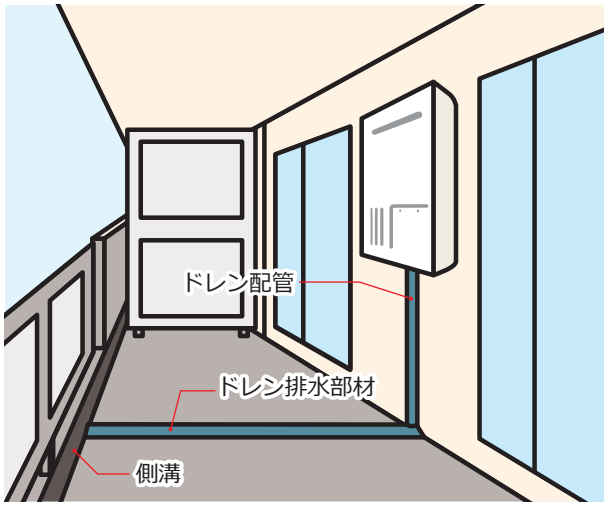
バルコニー設置の場合：ドレン専用排水管に排水する方法（例）



バルコニーにドレン排水専用の共用たて管がある場合に、接続する方法です。

バルコニーにスロップシンクなどがあり、そのための雑排水管に接続する方法もありますが、雑排水管清掃時に逆流する事例があるので、ドレン排水専用たて管に接続することが望まれます。大規模修繕時に、ドレン排水専用たて管を設置しておき、給湯器交換時に接続する方法も考えられます。

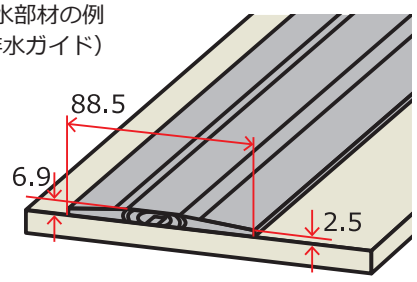
バルコニー設置の場合：雨水排水系統に排水する方法（例）



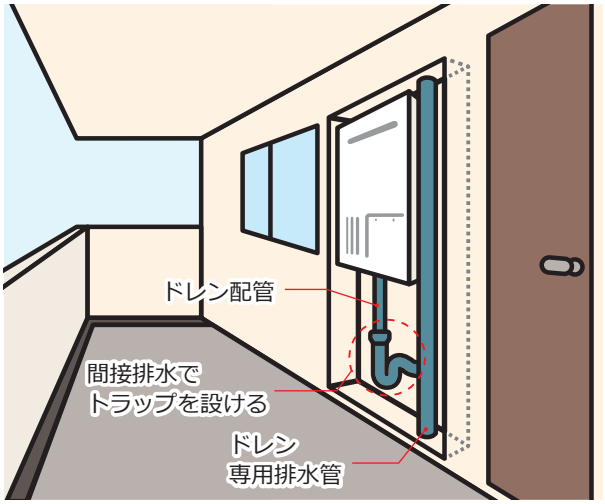
自治体において、ドレン水の雨水系統への排水が認められている場合に採用できる方法です。

近くにある雨水排水管に接続する方法と、床にドレン排水部材を設置し雨水側溝に排水する方法があります。側溝に排水する場合は、ドレン排水部材を設置することが望ましいでしょう。

ドレン排水部材の例
（ドレン排水ガイド）



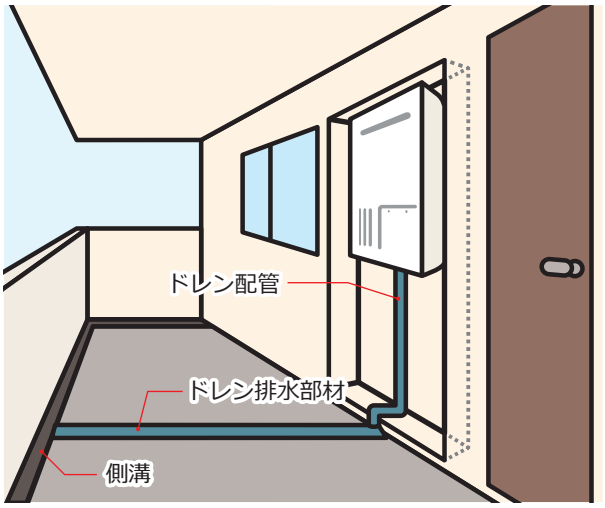
共用廊下側設置の場合：ドレン専用排水管に排水する方法（例）



給湯器が設置されているパイプスペース内にドレン排水専用の共用たて管がある場合に採用できます。

通常の共用雑排水管に接続する方法もありますが、雑排水管清掃時に逆流する事例があるので、ドレン排水専用たて管に接続することが望まれます。大規模修繕時に、ドレン排水専用たて管を設置しておき、給湯器交換時に接続する方法も考えられます。

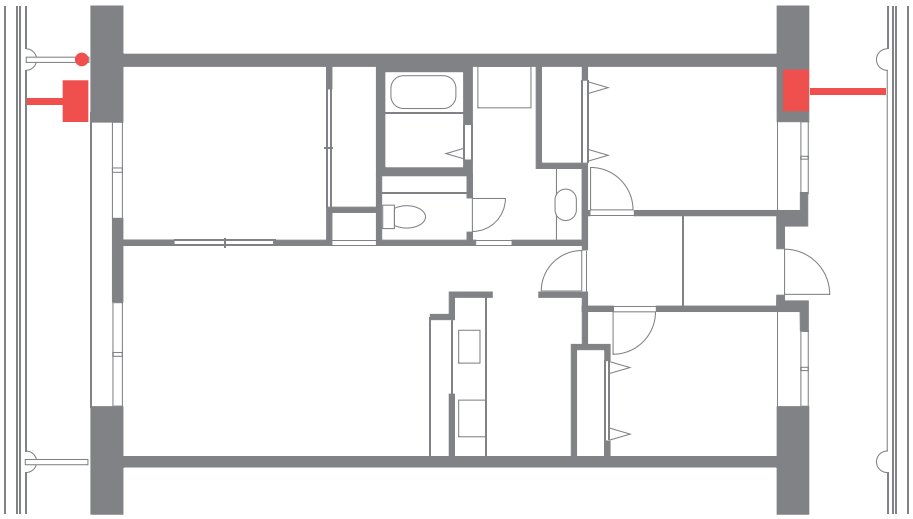
共用廊下側設置の場合：雨水排水系統に排水する方法（例）



自治体において、ドレン水の雨水系統への排水が認められている場合に採用できる方法です。

近くにある雨水排水管に接続する方法と、床にドレン排水部材を設置し雨水側溝に排水する方法があります。

必要な工事範囲（バルコニー・共用廊下側設置の場合）



■エコジョーズの設置
■近くのドレン専用排水管や雨水排水管との接続
■あるいは雨水側溝までのガイド等の排水部材の設置

参考情報

【国土交通省「潜熱回収型ガス給湯器等ドレン排水の取扱いについて」(平成 24 年 3 月 30 日）抜粋】

3．基本的な考え方及び留意事項

(1）基本的な考え方

ドレン排水については生活に起因する排水であることから、下水道法第 2 条により「汚水」に分類され、汚水系統の排水設備に排出する取り扱いになると認識される。しかし、潜熱回収型ガス給湯器の普及は地球温暖化対策に寄与すること、「2．潜熱回収型ガス給湯器とドレン排水の性状」に示すとおり、ドレン排水は燃焼由来であり、排出量が微量であること及び水質を一定に保つ機構を有し、その性能が担保されることが確認されていることから、各自治体が公共下水道の整備状況（分・合流式等整備手法を含む）及び地域の公共用水域への影響等を勘案しつつ、ドレン排水を“雨水と同様の取扱い”とし、必ずしも汚水系統の排水設備へ排出する必要がないと取り扱う判断も可能である。

いずれにしても、ドレン排水の排出先及び排出方法などの取扱いについては、本取扱いを参考に、各自治体が自らの判断により消費者や事業者からの問い合わせに対し統一的な対応を行うこととし、かつ、広く一般に周知することが望ましい。

【国土交通省「潜熱回収型ガス給湯器等ドレン排水の取扱いについて」（国水下企第 72 号 令和 6 年 1 月 25 日)】

潜熱回収型ガス給湯器等ドレン排水の取扱いについては、平成 24 年 3 月 29 日付け国水下企第 106 号「潜熱回収型ガス給湯器等ドレン排水の取扱いについて」（以下、平成 24 年通知。別紙参照）にて通知したところである※1。

令和 5 年 6 月 3 0 日に政府の地球温暖化対策推進本部により地球温暖化対策計画の進捗状況が公表されたところであるが、高効率給湯器の導入における潜熱回収型給湯器の普及は 2030 年度目標水準を下回っている状況にある※2。

目標達成に向けては、特に既存集合住宅等への潜熱回収型給湯器の普及が求められていることから、潜熱回収型ガス給湯器等から発生するドレン排水の取扱いについては、平成 24 年通知を参考として改めて検討されたい。

また、各都道府県におかれては、貴管内市町村（政令指定都市を除く。）にもこの旨周知されたい。

※1　平成 24 年通知「潜熱回収型ガス給湯器等ドレン排水の取扱いについて」は、国土交通省ウェブページにて公表しております。
URL：http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000157.html

※2　政府の「地球温暖化対策計画」の進捗情況（p224-226）
URL：https://www.kantei.go.jp/jp/singi/ondanka/2021/2021_sinchoku.pdf

【自治体におけるドレン排水の取り扱い】

多くの自治体で、ドレン排水は下水道法上の汚水に分類されるため、汚水系統への排水を原則としつつ必要な要件を満たした場合に、例外として雨水系統への排水を認めています。

■要件の例

・一般財団法人日本ガス機器検査協会（JIA）の認証機器であること
・汚水系統への排水設備への排出が建物等の構造上極めて困難な場合
・近隣周辺の生活環境に悪影響を及ぼすことがないような施工としていること（ドレン排水の飛散・溢水防止、滞留する水に起因する害虫の発生防止等）
・ドレン排水の排水管を雨水のたて樋に直接接合する場合、給湯器内への溢水の防止がされていること

■雨水系統への排水を認めている自治体の例

東京都／横浜市／さいたま市／千葉市／大阪市／神戸市／京都市／名古屋市／札幌市／仙台市／福岡市　など

※取扱いについては、必要な要件などを必ず事前に当該自治体下水道部門等にお問い合わせください。

ガスで森をつくる。
BLUE & GREEN PROJECT

日本の家庭に高効率ガス給湯・暖房機等の普及を図り、同時に植樹活動の支援を行う環境貢献活動です。

ベターリビングでは、2006 年「ガスで森をつくる」をキャッチフレーズに高効率型ガス給湯・暖房機等の普及にあわせて、「ブルー＆グリーンプロジェクト」としてベトナムで植樹活動を開始しました。2014 年からは、東日本大震災で失われた岩手県陸前高田市の名勝：高田松原の再生活動を開始しました。プロジェクト開始から 2023 年 3 月までに対象機器※約 1,190 万台の普及と植樹を約 2,200ha の森林づくりに貢献しました。

※対象機器：エコウィル（2017 年 9 月 30 日製造・生産終了）も含む

家庭の CO2 排出を削減する省エネ型ガス給湯・暖房機が
ブルー＆グリーンプロジェクトを支えています。

エコジョーズ　ENE・FARM エネファーム

主催：一般財団法人ベターリビング
共催：日本ガス体エネルギー普及促進協議会
協賛：一般社団法人リビングアメニティ協会
　　ウィズガス CLUB

発行：2024 年 2 月　制作：一般財団法人ベターリビング

2023年度
第6回業務委員会
資料№7-1

（資料提出日：3月4日）
2024年3月6日
ENEOSグローブ株式会社

事業用原料の需給・価格動向について（海外マーケット動向）

1.当面の原油動向

■ドバイ原油の動き

1．12月下旬までの直近1ヶ月の油価の動き　：　72～85ドル／BBL

（1）不十分なOPECプラスの生産調整（⇩）

年初から新たなOPECプラス生産目標※が施行されているものの、1月生産量は自主減産込の目標量を超過。

※サウジ▲100万BDの追加自主減産を24年3月迄延長、ロシアも輸出減延長。その他6か国は合計で約▲70万BDの自主減産(24年1～3月)に合意していた。

また、寒波や定修により米国製油所稼働率が例年比大幅減、原油在庫が積み上がったことも市況を下押し。

（2）中国景気減速懸念（⇩）

中国国家統計局が発表した1月製造業PMIは4カ月連続で軟調。不況の同国不動産業界への支援策も打ち出されたが、原油相場への市況は限定的。

（3）地政学リスク（中東・ロシア/ウクライナ情勢緊迫化）（⇧）

米国による親イラン組織拠点への空爆やイスラエル軍のガザ南部への侵攻など、中東情勢への警戒感拡大。

ロシアが停戦を米国に打診したが米国は拒否したとの報道でロシア/ウクライナ情勢悪化への危機感再認識。

2．今後の油価予想　：　（当面1か月は）75～85ドル／BBL（現状ほぼヨコ）

（1）今後の需給バランスとOPECプラス自主減産方針（⇨）

米国生産の伸びはやや落ち着きを見せているが、引き続き非OPEC諸国における生産量増加の見通しは根強い。世界石油需給は供給過剰傾向との見方も、4月以降のOPECプラス自主減産方針を要注視。

（2）米国・中国景気動向（⇨）

米国経済は軟着陸できるとの期待感は原油需要に追い風も、FRBによる利下げタイミングが今後の注目点。

石油需要の牽引役である中国の景気は鈍化しているとの見方が強く、春節後の消費急回復の可能性も低い。

（3）地政学リスク（中東・ロシア/ウクライナ情勢緊迫化）（⇧）

イエメン フーシ派による紅海周辺での船舶攻撃は継続。喜望峰経由の航海も増加傾向で原油・製品フローへの影響は長期化の見通し。中東情勢、ロシア・ウクライナ情勢の不透明感は引き続き市況押し上げ要因。

【原油価格推移】

($/BBL)	1stQrt	2ndQrt	3rdQrt	1月	2月	2/23	2/26	2/27	2/28	2/29	3/1	先週比
WTI	73.8	82.2	78.3	73.9	76.6	76.5	77.6	78.9	78.5	78.3	80.0	(+3.5)
BRENT	78.0	86.0	82.5	79.1	81.7	81.6	82.5	83.7	83.7	83.6	83.6	(+1.9)
OMAN	77.6	86.6	83.1	78.8	80.8	82.1	80.4	82.1	81.7	81.4	81.6	(▲0.5)

2.ＬＰＧ（ＣＰ）の動向

3月ＣＰは、Ｐ：＄６３０、Ｂ：＄６４０（2月29日通知）

3月CPはプロパン・ブタンともに2月CP同値となった（AL等価比もプロパン93%、ブタン96%と大きな変動なし＝AL原油価格も概ね前月並み）。全体的に需要が弱い状況が継続している上、サウジアラビアやクウェートからの供給は当初想定ほど引き締まっておらず、中東全体では販売余地があることから需給は緩んでいた。斯様な中、2月CP対比では▲＄10程度のディスカウントが想定されていたものの、結果は上記のとおりとなった。

【ＬＰＧ価格推移（ＣＰ）】

＄／トン

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
プロパン	2021FY	560	495	530	620	660	665	800	870	795	740	775	895
	（ＡＬ等価比）	104%	94%	95%	103%	108%	112%	129%	127%	119%	120%	108%	116%
	2022FY	940	850	750	725	670	650	590	610	650	590	790	720
	（ＡＬ等価比）	101%	96%	85%	75%	75%	75%	71%	77%	92%	87%	115%	105%
	2023FY	555	555	450	400	470	550	600	610	610	620	630	630
	（ＡＬ等価比）	84%	79%	79%	64%	69%	75%	76%	80%	85%	93%	93%	93%
ブタン	2021FY	530	475	525	620	655	665	795	830	750	710	775	920
	（ＡＬ等価比）	100%	91%	95%	105%	108%	114%	130%	123%	114%	117%	110%	121%
	2022FY	960	860	750	725	660	630	560	610	650	605	790	740
	（ＡＬ等価比）	104%	98%	86%	76%	74%	73%	69%	78%	93%	90%	116%	109%
	2023FY	545	555	440	375	460	560	615	620	620	630	640	640
	（ＡＬ等価比）	84%	80%	70%	60%	68%	77%	79%	82%	88%	96%	96%	96%

【スポット市況】

＄／トン

		1stQrt	2ndQrt	3rdQrt	1月	2月	2/23	2/26	2/27	2/28	2/29	3/1	先週比
ＣＦＲ日本	P	533	620	668	613	603	NA	588	597	594	600	596	#VALUE!
	B	520	617	686	629	641	NA	628	637	634	640	636	#VALUE!
米国	P	349	353	349	426	472	454	451	444	443	445	437	(▲17)
	B	353	376	411	471	481	465	464	466	474	482	467	(+2)
＝参考＝													
極東ナフサ	$/ﾄﾝ	601	648	659	669	679	686	672	684	686	699	688	(+2)
タンカー(中東-日本)	$/ﾄﾝ	94	121	132	80	56	81	73	60	58	58	57	(▲24)

1月末～2月上旬にかけて船腹余剰感から＄31台まで急落。その後、インド勢の高値成約や米国アーブ拡大により上昇、船腹引締りで＄80まで回復

3.ＬＰＧフレート動向

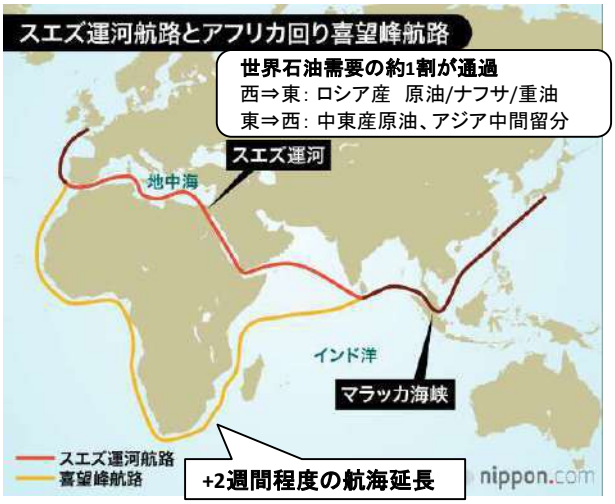
2月後半より新規成約が複数聞かれ続伸していたものの、市況と比して安値となった一部の成約をきっかけに全体のフレート市況が下落基調に転換。足元（2月最終週）は成約が聞かれず、欧州向けも極東向けも共に傭船可能隻数が積み上がっていることから、供給余剰感が広がっており、今後も弱含むと見るプレーヤーが多い状況にある。

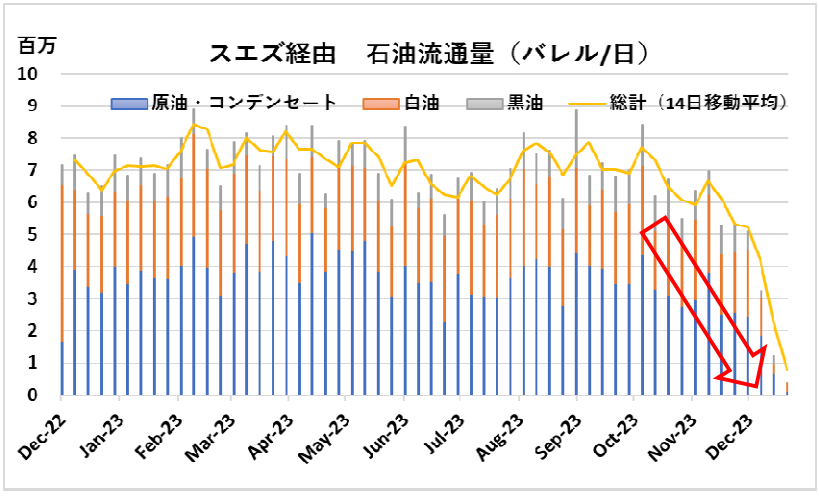
紅海・スエズ運河回避影響（情報追加）

→　ガザ攻撃停止を求めるイスラエル関連商船襲撃から、多国籍軍とフーシ派間の攻撃の応酬に対立構造が変化

→　大手石油会社や海運会社が相次ぎ紅海回避を表明、東西の石油フローが減少

→　事態の長期化懸念が高まり、石油製品を中心に徐々に市況影響が顕在化





2023年度
第６回業務委員会
資料№7-2

原 料 価 格 推 移 表

年・月	プロパン価格(円) 10㎥ 小売価格	プロパン価格(円) 10kg 卸売価格	CIF価格（速報・プロパン） 対前月比	CIF価格（速報・プロパン） 円／ﾄﾝ	CIF価格（速報・プロパン） 対前月比	為替レート 円／ﾄﾞﾙ	FOB価格（CP・ﾄﾞﾙ／ﾄﾝ） 対前月比	FOB価格（CP・ﾄﾞﾙ／ﾄﾝ） プロパン	FOB価格（CP・ﾄﾞﾙ／ﾄﾝ） 対前月比	FOB価格（CP・ﾄﾞﾙ／ﾄﾝ） ブタン	FOB価格（MB・ﾄﾞﾙ／ﾄﾝ） 対前月比	FOB価格（MB・ﾄﾞﾙ／ﾄﾝ） プロパン	FOB価格（MB・ﾄﾞﾙ／ﾄﾝ） 対CP
2021年1月			+9,222	56,718	−0.15	104.69	+100	550	+70	530	+117	452	−215
（R 3年）2月	7,876	1,301	+4,741	61,459	+1.68	106.37	+55	605	+55	585	+15	467	−138
3月			+4,432	65,891	+3.26	109.63	+20	625	+10	595	+13	480	−145
4月	7,941	1,355	+191	66,082	+0.51	110.14	−65	560	−65	530	−44	436	−124
5月			−3,451	62,631	+0.06	110.20	−65	495	−55	475	−9	427	−68
6月	7,952	1,319	+214	62,845	+0.93	111.13	+35	530	+50	525	+77	504	−26
7月			+6,221	69,066	+0.18	111.31	+90	620	+95	620	+63	567	−53
8月	7,982	1,412	+5,190	74,256	−0.46	110.85	+40	660	+35	655	+10	577	−83
9月			+1,991	76,247	+0.32	111.17	+5	665	+10	665	+96	673	8
10月	8,099	1,520	+11,129	87,376	+2.94	114.11	+135	800	+130	795	+80	753	−47
11月			+9,668	97,044	+1.03	115.14	+70	870	+35	830	−97	656	−214
12月	8,323	1,660	−5,414	91,630	−0.26	114.88	−75	795	−40	790	−119	537	−258
2022年1月			−3,075	88,555	+0.97	115.85	−55	740	−80	710	+69	606	−134
（R 4年）2月	8,436	1,612	+159	88,714	+0.37	116.22	+35	775	+65	775	+72	678	−97
3月			+10,069	98,783	+3.31	119.53	+120	895	+145	920	+64	742	−153
4月	8,558	1,756	+9,412	108,195	+7.45	126.98	+45	940	+40	960	−68	674	−266
5月			+5,646	113,841	+2.83	129.81	−90	850	−100	860	−35	639	−211
6月	8,789	1,758	−7,490	106,351	+5.12	134.93	−100	750	−110	750	−7	632	−118
7月			+1,641	107,992	+2.86	137.79	−25	725	−25	725	−35	597	−128
8月	8,814	1,712	−10,020	97,972	−1.55	136.24	−55	670	−65	660	−25	572	−98
9月			+2,267	100,239	+7.85	144.09	−20	650	−30	630	−54	518	−132
10月	8,819	1,762	−5,866	94,373	+4.10	148.19	−60	590	−70	560	−76	442	−148
11月			+167	94,540	−4.71	143.48	+20	610	+50	610	−166	440	−170
12月	8,850	1,700	−5,498	89,042	−7.39	136.09	+40	650	+40	650	−83	357	−293
2023年1月			−7,032	82,010	−4.74	131.35	−60	590	−45	605	+81	438	−152
（R 5年）2月	8,857	1,634	+7,160	89,170	+2.40	133.75	+200	790	+185	790	−7	431	−359
3月			+4,927	94,097	+1.17	134.92	−70	720	−50	740	−18	413	−307
4月	8,925	1,778	−9,276	84,821	−0.52	134.40	−165	555	−195	545	+8	421	−134
5月			−4,276	80,545	+4.03	138.43	0	555	+10	555	−87	334	−221
6月	8,934	1,500	−3,614	76,931	+3.84	142.27	−105	450	−110	445	−40	294	−156
7月			−7,280	69,651	+0.03	142.30	−50	400	−70	375	+29	323	−77
8月	8,899	1,486	+4,296	73,947	+3.54	145.84	+70	470	+85	460	+28	351	−119
9月			+11,651	85,598	+2.89	148.73	+80	550	+100	560	+33	384	−166
10月	8,932	1,616	+7,827	93,425	+1.87	150.60	+50	600	+55	615	−29	355	−245
11月			+1,747	95,172	+0.35	150.95	+10	610	+5	620	−21	334	−276
12月	9,010	1,644	−1,998	93,174	−5.82	145.13	0	610	0	620	+25	359	−251
2024年1月			−7,475	85,699	+2.52	147.65	+10	620	+10	630	+67	426	−194
（R 6年）2月							+10	630	+10	640			
3月													

（注）
1. 小売価格は、「経済産業省モニター調査」の全国平均値である。平成15年10月以降は、隔月発表の石油情報センターの資料による。
2. 卸売り価格は、（財）日本エネルギー経済研究所石油情報センターの資料による。（H3．9以降隔月調査に変更）
3. 「CIF価格」は、財務省貿易統計の速報値である。

2024/2/29

一般社団法人　日本コミュニティーガス協会　業務部

〔CIF価格〕

財務省貿易統計

※基準平均原料価格は平成21年4月以降に認可申請又は届出された地点群に適用される値です。

	CIF速報			CIF確報			基準平均原料価格			上限バンド
	数量(MT)	価格(千円)	CIF価格	数量(MT)	価格(千円)	CIF価格	参照期間			(円/t)
2021年4月	715,436	47,277,698	66,082	715,436	46,797,591	65,411	2020年11月	～	2021年1月	50,740	81,180
2021年5月	666,873	41,766,713	62,631	666,873	41,883,947	62,806	2020年12月	～	2021年2月	55,690	89,100
2021年6月	636,436	39,997,059	62,845	636,436	40,061,154	62,946	2021年1月	～	2021年3月	61,210	97,940
2021年7月	519,476	35,878,161	69,066	519,476	35,825,787	68,965	2021年2月	～	2021年4月	64,470	103,150
2021年8月	534,179	39,666,139	74,256	534,179	39,636,686	74,201	2021年3月	～	2021年5月	64,760	103,620
2021年9月	633,069	48,269,673	76,247	633,069	48,978,098	77,366	2021年4月	～	2021年6月	63,740	101,980
2021年10月	695,530	60,772,692	87,376	695,530	61,236,067	88,042	2021年5月	～	2021年7月	64,640	103,420
2021年11月	781,805	75,869,727	97,044	781,805	75,477,054	96,542	2021年6月	～	2021年8月	68,370	109,390
2021年12月	802,992	73,578,270	91,630	802,992	73,578,270	91,630	2021年7月	～	2021年9月	73,360	117,380
2022年1月	873,416	77,345,509	88,555	873,416	77,512,700	88,747	2021年8月	～	2021年10月	80,200	128,320
2022年2月	888,946	78,862,166	88,714	888,946	79,200,115	89,094	2021年9月	～	2021年11月	88,170	141,070
2022年3月	982,993	97,102,956	98,783	982,993	97,125,910	98,806	2021年10月	～	2021年12月	92,220	147,550
2022年4月	679,203	73,486,457	108,195	679,203	73,493,806	108,206	2021年11月	～	2022年1月	92,100	147,360
2022年5月	821,093	93,474,150	113,841	821,093	93,154,492	113,452	2021年12月	～	2022年2月	89,640	143,420
2022年6月	690,584	73,444,345	106,351	690,584	73,377,002	106,254	2022年1月	～	2022年3月	92,450	147,920
2022年7月	553,623	59,786,588	107,992	553,623	59,117,087	106,782	2022年2月	～	2022年4月	97,920	156,670
2022年8月	732,313	71,746,394	97,972	732,313	71,546,158	97,699	2022年3月	～	2022年5月	106,350	170,160
2022年9月	687,977	68,962,268	100,239	687,977	68,606,612	99,722	2022年4月	～	2022年6月	109,590	175,340
2022年10月	571,762	53,958,643	94,373	571,762	54,133,530	94,678	2022年5月	～	2022年7月	109,580	175,330
2022年11月	715,775	67,669,260	94,540	715,775	68,300,974	95,422	2022年6月	～	2022年8月	103,330	165,330
2022年12月	777,909	69,266,669	89,042	777,909	69,266,669	89,042	2022年7月	～	2022年9月	101,130	161,810
2023年1月	960,205	78,746,588	82,010	960,205	80,081,447	83,400	2022年8月	～	2022年10月	97,440	155,900
2023年2月	778,243	69,395,546	89,170	778,243	69,636,631	89,479	2022年9月	～	2022年11月	96,380	154,210
2023年3月	1,107,128	104,177,489	94,097	1,107,128	103,429,358	93,421	2022年10月	～	2022年12月	92,810	148,500
2023年4月	746,302	63,301,784	84,821	746,302	63,332,984	84,862	2022年11月	～	2023年1月	88,150	141,040
2023年5月	627,136	50,512,760	80,545	627,136	50,090,283	79,871	2022年12月	～	2023年2月	86,930	139,090
2023年6月	603,380	46,418,888	76,931	603,380	46,469,635	77,016	2023年1月	～	2023年3月	89,220	142,750
2023年7月	693,698	48,316,880	69,651	693,698	48,910,343	70,507	2023年2月	～	2023年4月	89,820	143,710
2023年8月	671,791	49,676,754	73,947	671,791	49,737,216	74,037	2023年3月	～	2023年5月	87,590	140,140
2023年9月	484,732	41,492,027	85,598	484,732	41,945,490	86,533	2023年4月	～	2023年6月	80,860	129,380
2023年10月	478,781	44,730,307	93,425	478,781	44,556,293	93,062	2023年5月	～	2023年7月	75,290	120,460
2023年11月	760,761	72,403,283	95,172	760,761	71,582,830	94,094	2023年6月	～	2023年8月	73,680	117,890
2023年12月	897,964	83,667,137	93,174	897,964	83,667,137	93,174	2023年7月	～	2023年9月	75,740	121,180
2024年1月	1,018,868	87,315,751	85,699				2023年8月	～	2023年10月	83,420	133,470
2024年2月							2023年9月	～	2023年11月	92,160	147,460
2024年3月							2023年10月	～	2023年12月	93,480	149,570
2024年4月							2023年11月	～	2024年1月	90,590	144,940
2024年5月							2023年12月	～	2024年2月		
2024年6月							2024年1月	～	2024年3月		

経済産業省

2023年度
第６回業務委員会
資料№8-1(参考)

LPガスの商慣行是正に向けた対応方針

液石法令改正(案)及びWG中間とりまとめ(案)の概要

2024年2月

資源エネルギー庁　資源・燃料部

燃料流通政策室

LPガスの商慣行是正に向けた検討状況～液石流通WGの開催

- いわゆる**無償貸与、貸付配管といった商慣行**を背景に、**LPガスの消費者が不利益を被っている現状を是正**すべく、昨年3月から、総合資源エネルギー調査会 資源・燃料分科会 石油・天然ガス小委員会の下部組織である液化石油ガス流通ワーキンググループ（WG）において議論。
- 本年1月29日の第8回WGにおいて、以下を内容とする報告書（**中間とりまとめ（案）**）を審議。
  - ① 過大な営業行為を制限し、LPガス消費と関係ない設備の費用をLPガス料金として請求することを禁止する等、**液化石油ガス法にかかる制度見直しの方向性**
  - ② 制度見直しの**実効性を確保するための方策**
  - ③ 今後の検討課題及び**望ましい取組の方向性**
- **2月9日から3月10日までの1ヶ月間、液化石油ガス法令の改正案（改正省令案）とともにパブリックコメント**を募集。**春には改正省令を公布することを予定**。

【WGメンバー】

＜有識者＞

青山学院大学	内山教授
栄総合法律事務所	柴崎所長

＜業　界＞

テーエス瓦斯(株)	高橋社長
(株)TOKAI	豊國常務
(株)トーエル	中田会長
日本瓦斯(株)	吉田専務

＜消費者＞

(一社)全国消費者団体連絡会	郷野事務局長
(公社)全国消費生活相談員協会 エネルギー問題研究会	林代表

＜オブザーバー＞

国際大学	橘川学長
日本LPガス協会	吉田専務
(一社)全国LPガス協会	村田専務
(一財)エルピーガス振興センター	嘉村専務

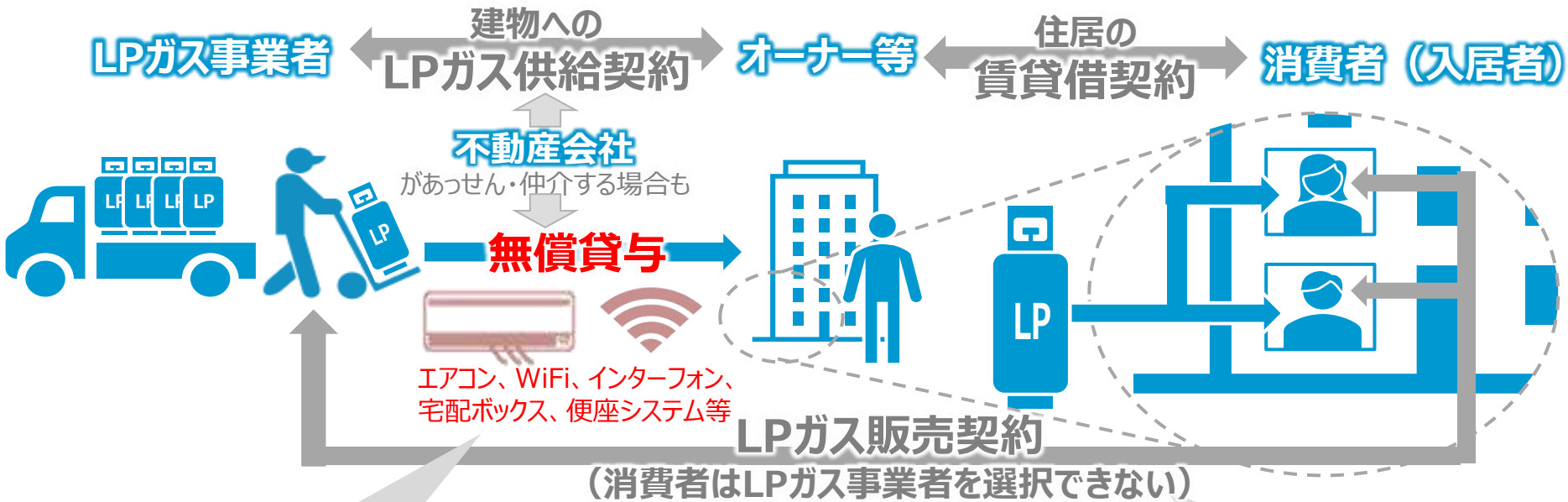
＜関係省庁＞

国土交通省、消費者庁、公正取引委員会

【開催状況】

2023年 3月 2日	第4回WG	料金透明化・取引適正化の動向、消費者及び事業者ヒアリング
2023年 5月11日	第5回WG	商慣行是正に向けた論点整理 等
2023年 7月24日	第6回WG	制度改正の対応方針案の提示 等
2023年11月22日	第7回WG	実効性確保策の具体化などとりまとめに向けた議論
2024年 1月29日	第8回WG	中間とりまとめ（案）について議論

解決すべき課題を３つに整理して議論　→　３つの改革



【課題１】
消費者とのLPガス販売契約を目的とし、オーナー等に対し、過大な営業を展開
（不動産会社が利益供与を要請する場合も）

過大な営業行為の制限

【課題２】
過大な営業費用をLPガス料金に転嫁して回収（通常であれば家賃に含まれている設備費用や、ガス消費とは関係ないエアコン等の設備費用が、ガス料金として回収されている）
⇒　LPガス料金が不透明で高くなる

三部料金制の徹底
（設備費用の外出し表示・計上禁止）

【課題３】
入居するまでLPガス料金が不明
（過大な営業費用が上乗せされているLPガス料金であることを入居する前に知ることができない）

ＬＰガス料金等の情報提供

中間とりまとめ(案)の概要①：液化石油ガス法「改正省令案」の概要

過大な営業行為の制限

⇒ 改正省令の**公布から3ヶ月後**（2024年夏頃）施行予定。

- **正常な商慣習を超えた利益供与の禁止**（改正省令第16条第15号の3、4）
- 消費者の事業者選択を阻害するおそれのある、**LPガス事業者の切替えを制限するような条件付き契約締結等の禁止**（改正省令第16条第15の5号、6号）

三部料金制の徹底
（設備費用の外出し表示・計上禁止）

⇒ 改正省令の**公布から1年後**（2025年春頃）施行予定。

- 基本料金、従量料金、設備料金からなる三部料金制**（設備費用の外出し表示）**の徹底
（改正省令第16条第15号の7）
- 電気エアコンやWi-Fi等、**LPガス消費と関係のない設備費用のLPガス料金への計上禁止**
（改正省令第16条第15号の8）
- **賃貸向けLPガス料金**においては、ガス器具等の**消費設備費用についても計上禁止**（LPガス料金の算定の基礎となる項目を基本料金、従量料金、設備料金とした上で、設備料金は「該当なし」と記載）
（改正省令第16条第15号の9）

（注）施行時点における消費者との液化石油ガス販売契約（既存契約）については、投資回収への影響等を鑑み、設備費用の計上自体は禁止せず、設備費用の外出し表示（内訳表示の詳細化）を求める。（改正省令附則第2条） その上で、新制度への早期移行を促していく。

ＬＰガス料金等の情報提供

⇒ 改正省令の**公布から3ヶ月後**（2024年夏頃）施行予定。.

- 入居希望者への**LPガス料金の事前提示の努力義務**（入居希望者に直接又はオーナー、不動産管理会社、不動産仲介業者等を通じて提示）（改正省令第16条第15号の2）

（注）入居希望者からLPガス事業者に対して直接情報提供の要請があった場合は、それに応じることが必要（義務づけ）（同上）

※「**過大な営業行為の制限**」、「**三部料金制の徹底**」等義務にかかる規律については、**罰則規定**のある条文に位置づける。

中間とりまとめ(案)の概要②：制度見直しの実効性を確保するための方策

監視・通報体制の整備（通報フォーム等）

- 改正制度の施行前の駆け込み的な営業行為に対する懸念の声も踏まえ、昨年12月**「LPガス商慣行通報フォーム」**を開設。通報された情報については、**液化石油ガス法に基づく取り締まり、市場監視・モニタリング等に活用し、市場監視機能を高める**。規制当局たる**資源エネルギー庁、経済産業局、自治体による体制整備**も必要。

関係省庁と連携した取組

- LPガスをめぐる商慣行は、LPガス事業者と不動産関係者・建設業者との取引関係に由来するものであり、国土交通省をはじめ、公正取引委員会、消費者庁といった関係省庁と連携した取組が不可欠（**制度見直しを踏まえた対応要請・注意喚起など業界に対する周知徹底**、**市場監視・モニタリングにおける相互連携**、**契約時の留意点など消費者に対する周知啓発**　等）。

商慣行見直しに向けた取組宣言

- 商慣行是正に向け、LPガス事業者による自主的かつ積極的な取組を促す方策として、**LPガス事業者自らが改正制度を遵守すること等を宣言**し、それを**資源エネルギー庁のHPに集約・公表**することで、消費者が宣言済みの事業者かどうかを知ることができるよう見える化することが考えられる。
  ※　こうした自主的な取組は、取引相手である不動産関係者・建設業者においても実施されることが望ましい。

公開モニタリングの実施

- 規制当局による取り締まりのみならず、**当分の間、有識者や消費者等の関係者が、公開の場で、LPガス事業者による取組状況等、商慣行改革の動向についてモニタリングを継続**すること必要。**市場関係者による相互監視を通じた抑止力**につながり、市場監視機能を高める観点からも有益。更なる改革・制度見直しの要否を検討していくことも期待される。

中間とりまとめ(案)の概要③：今後の検討課題、望ましい取組の方向性

過大な営業行為の制限に関する運用面での対応

- どのような行為や契約条件等が「正常な商慣習を超えた利益」や「切り替えを制限するような条件」に該当し、液化石油ガス法上の違反行為となるかについては、取引の内容や影響など、様々な要素を総合的に判断することになるところ、多数のLPガス事業者による改正制度の遵守を促すには、予め違反のおそれのある行為の具体例や考え方を示していくことが必要。
- **改正制度の施行に間に合うよう、ガイドライン等を整備すべく、引き続き検討**。

商慣行是正に向けた望ましい取組の方向性

【いわゆる「無償貸与」という商慣行】

- **業界全体として、長年続いてきた無償貸与や紹介料支払いといった利益供与行為**については、過大かどうかに拘わらず、**一切行わない方向で取り組んでいくことが期待**される。

【いわゆる「貸付配管」という商慣行】

- いわゆる「貸付配管」をめぐる課題については、過大な営業行為の制限や、三部料金制の徹底による設備費用の外出し表示・明確化といった制度見直しにより、一定の改善も期待されるところではあるが、消費者によるLPガスの選択機会を阻害する可能性はありうる。
- **業界全体として、今後の新規契約においては、貸付配管は行わない方向で取り組んでいくことが期待**される。
- 今後ガイドライン等の整備に当たっては、**「望ましい行為」として、建物所有者と配管所有者を一致させることを記載**することが適当。また、**当分の間、貸付配管をめぐる取組状況や課題の有無等についてモニタリングを継続し、例えば３年後を目途として、制度上の対応の要否を検討**していくことが適当。

【参考】「LPガス商慣行通報フォーム」の開設（2023年12月1日）

- **改正法令の施行前の駆け込み的な営業行為に対する懸念の声**も踏まえ、改正法令の施行に先駆けて早期に、**「通報フォーム」を開設。** ※匿名での情報提供も可能。情報提供者の属性も問わない。
  https://www.enecho.meti.go.jp/category/resources_and_fuel/distribution/lpgass_tsuhoform/index.html
- 寄せられた情報も参考にしながら、**施行後の監視体制を構築**していく。

①液石法違反の取り締まり

通報情報を端緒として、任意ヒアリングや、**液石法に基づく報告徴収や立入検査**等を行う。

②関係省庁への共有

必要に応じて関係省庁に情報共有を行い、**連携した対応**につなげる。
※他省庁への情報提供の可否については事前に通報フォームに確認項目を設定。

③政策立案への活用

通報情報を集約・構造化した上で、WG等の場に提示し、**制度改正後の市場モニタリング**に活用するとともに、**今後の制度改正やマニュアルの改訂等の政策立案**に活かす。

※情報提供者が不利益を被ることがないよう情報管理を徹底。

- ✓ 通報フォームに寄せられた**個別事案の情報に関しては、情報提供者の利益が害されないよう取り扱う。**
  例えば、個別事案処理にあたって当事者に照会する場合、事案によっては情報提供者が特定され、その後の取引関係等に影響するおそれもある。このため、当事者に照会する際には、事前に情報提供者の了解を得た上で行うなど、情報提供者の利益に十分配慮する。
- ✓ 通報フォームに提供された**情報提供者の企業名又は個人名、電話番号及びメールアドレス**等は、提供いただいた情報の内容に不明な点があった場合等の連絡のために使用し、**情報提供者の承諾を得ない限り、第三者に共有しない。**

【参考】関係省庁と連携した取組

第８回液石WG(2024.1.29)
事務局提出資料から抜粋

- 改正法令の実効性を確保していく上では、不動産業界等関係者による対応も必要であるとして、国土交通省をはじめとした関係省庁との連携が必要との指摘が多数なされているところ、**国土交通省の協力の下、不動産関係団体向けの説明会**等を通じて、**商慣行是正に向けた協力を要請**。
- 前回WGでの指摘内容や、昨年12/6に開催された消費者委員会における議論も踏まえつつ、**引き続き、関係省庁と連携した取組を進めていく。**

第7回液石WG(2023.11.22)
事務局提出資料から抜粋・一部修正

昨年夏以降の取組

国土交通省との連携

- 11月13日、（公財）日本賃貸住宅管理協会の運営協議会にて説明会を開催し、資源エネルギー庁から、無償貸与等のLPガスを巡る課題やそれを踏まえた制度改正案の概要について説明。
- 11月15日、（公社）全国賃貸住宅経営者協会連合会の理事会にて、事務局から制度改正案の概要を説明。
- 所管団体の会議やイベントで、国交省から制度改正の検討状況を説明。
  - ・住まい・建築・不動産の総合展（11/2）
  - ・日管協フォーラム（11/14）

今後実施予定の取組

国土交通省との連携

- 無償貸与等の商慣行は、不動産業界と消費者との信頼関係にも関わる問題になりえることも踏まえ、LPガス分野における制度改正の内容について、公布後、その施行を待たずになるべく早く、不動産関係団体向けに文書を発出し、周知徹底を図り、適切な対応を促す。
- 転居等で新たなLPガス供給契約が増える3月より前の2024年2月頃、賃貸集合住宅の入居希望者へのLPガス料金の情報提供を徹底するため、所管団体向けに再周知を図る。

消費者庁との連携

- 2024年春頃、事業者に対して、消費者にわかりやすい説明を行うよう要請する文書を発出。
- 2024年春頃、消費者に対して、契約に当たっては契約内容を十分に理解した上で契約するよう周知啓発。

【参考】 WGにおける指摘事項（関係省庁等に期待される対応）

資源エネルギー庁

- 制度改正の周知徹底（事業者、マスコミ、消費者、自治体等）
  ～施行後のLPガス料金契約についてのわかりやすい説明等
- 執行体制の整備（人員体制の整備、立入検査マニュアルの見直し・周知徹底、検査員研修の実施等）
- WGの継続、地方のLPガス懇談会での進捗確認等のモニタリングの継続実施
- 関係省庁（国交省、公取委、消費者庁、消費者委員会）との連携推進
- 賃貸物件におけるLPガス料金等の事前周知の徹底

国土交通省

- 経産省と連携し、賃貸物件における入居希望者に対する事前のＬＰガス料金の情報提供を徹底（通知発出、監督方針を示す文書への明記等）
  ～ 料金情報がない場合は、オーナー・管理会社・仲介業者からＬＰガス事業者へ情報提供を求めるよう要請すること
  ～ 宅建業法の重要事項説明を行う際に、宅建業者に書面にてLPガス料金や設備費用の説明を行うよう措置すること　　等
- これまでの商慣行による取引（無償貸与等）はしないよう、不動産関係者・建設業者に周知徹底・指導
  ～ 制度改正により、違反したＬＰガス事業者には罰則もあるところ、オーナー・管理会社に液石法への理解も含め周知が必要
- 設備費用の外出しについて、オーナーからの理解が得られるよう周知啓発。
- 建物に附属する設備費用はオーナーが負担することが通常であるとの意識改革の推進
- 経産省と連携したフォローアップ・モニタリングの継続実施
- 宅建業法の見直し等、商慣行是正に向けたWG立ち上げ・議論

公正取引委員会

- 事業者間の商慣行が過剰な状況となり、結果的に消費者に不利益がもたらされることの是正
- 市場監視の強化及び注意喚起のメッセージ発出（LPガス専用の通報窓口を設けてプレスリリースする等）
- 「ＬＰガス販売業における取引慣行等に関する実態調査」の再実施
- 関係省庁として経産省のWGに参加し、商慣行の実態を注視・モニタリング

消費者庁

- 消費者に対するＬＰガス料金に関する情報発信
  ～ ＬＰガス利用の賃貸集合住宅では契約前にＬＰガス料金の確認するよう周知
  ～ 消費生活相談窓口での相談（被害）事例の共有・注意喚起、消費生活相談員に対する研修の実施等
- LPガス事業者やブローカーによる顧客確保の勧誘方法について、不実告知等の特商法違反の行政措置も含め、監視の継続・強化
- LPガス問題について、次期消費者基本計画に盛り込むこと

ＬＰガス事業者（業界団体）

- 賃貸集合住宅のＬＰガス料金の情報提供の徹底
- LPガス料金に何が含まれているのか消費者が把握できるよう、わかりやすい情報提供を徹底すること
- 設備費用外出しや、賃貸向け料金での設備費用計上禁止の徹底
- 制度遵守の宣言（商慣行見直しに向けた取組宣言）を積極的に行うこと
- 抜け駆けを許さない環境づくり等、業界の意識改革
- 地域に根差し消費者に支持され選ばれるＬＰガス業界となるためのビジョン提示
- 業界全体で進捗状況の確認、報告

消費者団体

- ＬＰガス料金の課題の共有・チェック
  ～ 消費者団体の中で共有し、各地で行われるＬＰガス懇談会に問題意識を持って臨み、消費者の不利益が是正されているかチェック
- 調査活動の継続
  ～ ＬＰガス料金の問題がここまで解決の方向に動いたのは、北海道や神奈川の消費者団体の地道な調査活動の成果であり、さらに広く多くの団体が取り組めるよう支援
- マスコミへの働きかけ
- LPガス問題いついて消費者と社会に伝えるべく、パンフレットや自己チェックシートなどのツールの開発及び学習・啓蒙

【参考】消費者委員会における指摘事項（令和5年12月6日開催）

【各委員からの指摘】

- ✓ リアルな実態の把握として、各省庁連携の市場モニタリングが必要。
- ✓ 公取委のLPガスの取引慣行実態調査は25年前の調査。現状の実態調査も改めてお願いしたい。
- ✓ 公取委のHPには、電気ガスの自由化に伴い情報提供窓口が設置されたが、LPガスについても開設してはどうか。
- ✓ インターネットで検索すると設備の無償貸与により300万円以上オーナーが得するという広告が出ているという点について、景表法の4条（景品類の制限及び禁止）に抵触するのではないか。
- ✓ 大事なことは、業界の方がわかりやすく消費者に伝えること。公正競争規約を使うというのも一つのツール。医薬品の分野のスキームをＬＰガス業界でも採用してはどうか。
- ✓ LPガス料金の透明化を行うため、たとえば宅建業法の重要事項説明にLPガス料金を加えることを検討してはどうか。
- ✓ 宅建業者が負っている説明義務について、国交省作成の重要事項説明書の様式では、「直ちに利用可能な設備」、「設備の整備予定」、「設備整備に関する特別負担の有無」などの項目が既に用意されており、解釈運用にはLPガス配管等の所有権を説明することになっている。この特別負担に、LPガスに設備費用が含まれていることを、今後液石法令が改正されれば宅建業者に調査義務をかけて説明するべき。

【委員長からのとりまとめ発言】

- ✓ LPガスの取引適正化、料金透明化が図られることを高く評価し期待している。
- ✓ エネ庁においては、監視通報体制が適切に機能するよう、人員体制も含めて執行体制の整備に取り組んでいただきたい。
- ✓ 国土交通省には引き続きエネ庁と連携し周知や情報提供について省令改正を待たずに通知文を発出するなど、周知徹底を図っていただきたい。委員から重要事項説明に関する意見があったが、国交省は解釈運用で対応可能か検討いただきたい。
- ✓ 公取委は、1999年調査について報告があったが、無償配管等の慣行は独禁法上の問題（不当な利益による顧客誘引）にあたる。また、健全な競争の確保にも関わることでもある。引き続きLP取引慣行について消費者に不利益につながることがないよう監視していただきたい。制度改正が行われた後ということだが新たな状況の実態調査を実施していただきたい。
- ✓ 消費者庁には、苦情対応を分析し、関係省庁への情報提供や消費者への注意喚起を図っていただきたい。
- ✓ 行政の連携に加えて、LPガス事業者内の取組を進めることは何らかの工夫が必要。北海道生協連の活動には敬意を表したい。監視を続けて何か見つかれば声をあげていただきたい。
- ✓ エネ庁の制度改正について、新規契約と既存契約の取扱いが異なる部分があるとのことだが、必ずしもわかりやすいわけではないので、わかりやすく消費者に周知していただきたい。
- ✓ 引き続きWGの動向を注視し、次期消費者基本計画に盛り込むべき課題等について検討したい。また、法改正の実効性が確保できているかについても注視したい。

【参考】神奈川県LPガス協会作成のオーナー向けの注意喚起のチラシ





2023年度
第６回業務委員会
資料№8-2(参考)

2023年11月分コミュニティーガス事業　生産動態統計の概況

2024/2/29

出典:ガス市場整備課　簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数（件）				メーター取付数（個）				調定数（件）				（内家庭用調定数）(件)			
	当月末	前年同月末	増減	前年比(%)	当月末	前年同月末	増減	前年比(%)	当月末	前年同月末	増減	前年比(%)	当月末	前年同月末	増減	前年比(%)	当月末	前年同月末	増減	前年比(%)
北海道	343	342	1	0.3%	141,299	141,000	299	0.2%	98,209	98,274	▲ 65	▲0.1%	81,068	81,865	▲ 797	▲1.0%	79,777	80,545	▲ 768	▲1.0%
東北	594	595	▲ 1	▲0.2%	151,961	152,588	▲ 627	▲0.4%	113,525	113,584	▲ 59	▲0.1%	91,387	92,305	▲ 918	▲1.0%	90,137	91,015	▲ 878	▲1.0%
関東	2,023	2,039	▲ 16	▲0.8%	518,811	518,729	82	0.0%	373,424	375,964	▲ 2,540	▲0.7%	317,389	320,822	▲ 3,433	▲1.1%	314,275	317,781	▲ 3,506	▲1.1%
中部	654	655	▲ 1	▲0.2%	176,453	175,032	1,421	0.8%	127,968	127,750	218	0.2%	108,302	108,065	237	0.2%	107,582	107,460	122	0.1%
北陸	269	274	▲ 5	▲1.8%	58,054	58,539	▲ 485	▲0.8%	37,313	38,116	▲ 803	▲2.1%	28,285	28,470	▲ 185	▲0.6%	28,039	28,223	▲ 184	▲0.7%
近畿	981	992	▲ 11	▲1.1%	208,582	212,202	▲ 3,620	▲1.7%	151,824	152,741	▲ 917	▲0.6%	117,144	119,266	▲ 2,122	▲1.8%	116,391	118,497	▲ 2,106	▲1.8%
中国	591	593	▲ 2	▲0.3%	135,227	137,551	▲ 2,324	▲1.7%	92,522	93,413	▲ 891	▲1.0%	73,926	75,021	▲ 1,095	▲1.5%	73,492	74,570	▲ 1,078	▲1.4%
四国	352	349	3	0.9%	72,262	71,963	299	0.4%	56,732	56,665	67	0.1%	42,277	42,729	▲ 452	▲1.1%	42,187	42,636	▲ 449	▲1.1%
九州	1,173	1,172	1	0.1%	301,869	302,094	▲ 225	▲0.1%	226,970	227,603	▲ 633	▲0.3%	188,375	190,445	▲ 2,070	▲1.1%	187,349	189,387	▲ 2,038	▲1.1%
沖縄	213	203	10	4.9%	35,577	34,397	1,180	3.4%	35,106	33,895	1,211	3.6%	31,079	30,079	1,000	3.3%	31,054	30,056	998	3.3%
全国	7,193	7,214	▲ 21	▲0.3%	1,800,095	1,804,095	▲ 4,000	▲0.2%	1,313,593	1,318,005	▲ 4,412	▲0.3%	1,079,232	1,089,067	▲ 9,835	▲0.9%	1,070,283	1,080,170	▲ 9,887	▲0.9%

※新規地点群　地点群…　地点

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

	販売量（㎥）												家庭用単位消費量（㎥/戸）			
	当月			前年同月			前年同月比									
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	当月	前年同月	増減	前年比(%)
北海道	501,279	94,421	595,700	535,924	102,560	638,484	▲ 34,645	▲6.5%	▲ 8,139	▲7.9%	▲ 42,784	▲6.7%	6.3	6.7	▲ 0.4	▲6.0%
東北	714,491	108,392	822,883	784,179	115,083	899,262	▲ 69,688	▲8.9%	▲ 6,691	▲5.8%	▲ 76,379	▲8.5%	7.9	8.6	▲ 0.7	▲8.1%
関東	2,697,246	240,607	2,937,853	3,113,868	240,047	3,353,915	▲ 416,622	▲13.4%	560	0.2%	▲ 416,062	▲12.4%	8.6	9.8	▲ 1.2	▲12.2%
中部	969,721	58,545	1,028,266	1,033,764	54,037	1,087,801	▲ 64,043	▲6.2%	4,508	8.3%	▲ 59,535	▲5.5%	9.0	9.6	▲ 0.6	▲6.3%
北陸	178,355	24,494	202,849	196,250	24,353	220,603	▲ 17,895	▲9.1%	141	0.6%	▲ 17,754	▲8.0%	6.4	7.0	▲ 0.6	▲8.6%
近畿	899,793	53,271	953,064	995,954	52,109	1,048,063	▲ 96,161	▲9.7%	1,162	2.2%	▲ 94,999	▲9.1%	7.7	8.4	▲ 0.7	▲8.3%
中国	578,368	24,920	603,288	628,013	24,080	652,093	▲ 49,645	▲7.9%	840	3.5%	▲ 48,805	▲7.5%	7.9	8.4	▲ 0.5	▲6.0%
四国	299,072	4,424	303,496	317,646	4,809	322,455	▲ 18,574	▲5.8%	▲ 385	▲8.0%	▲ 18,959	▲5.9%	7.1	7.5	▲ 0.4	▲5.3%
九州	1,376,672	62,722	1,439,394	1,421,711	67,468	1,489,179	▲ 45,039	▲3.2%	▲ 4,746	▲7.0%	▲ 49,785	▲3.3%	7.3	7.5	▲ 0.2	▲2.7%
沖縄	147,675	1,946	149,621	154,377	3,051	157,428	▲ 6,702	▲4.3%	▲ 1,105	▲36.2%	▲ 7,807	▲5.0%	4.8	5.1	▲ 0.3	▲5.9%
全国	8,362,672	673,742	9,036,414	9,181,686	687,597	9,869,283	▲ 819,014	▲8.9%	▲ 13,855	▲2.0%	▲ 832,869	▲8.4%	7.8	8.5	▲ 0.7	▲8.2%

当月平均気温		
出典:気象庁		前年比
札幌	6.7	▲0.4℃
仙台	11.4	▲0.5℃
東京	14.4	▲0.1℃
名古屋	13.6	▲1.0℃
富山	12.4	▲0.7℃
大阪	14.4	▲0.8℃
広島	14.0	▲0.9℃
高松	14.0	▲0.9℃
福岡	15.1	▲1.1℃
那覇	22.6	▲1.0℃
全国	13.9℃	▲ 0.7

参考　2023年11月の一般ガス事業のガス販売量実績

		当月	前年同月	増減	前年比(%)
お客さま件数（千戸）	家庭用	26,873	26,641	232	0.9%
	商業用他	1,193	1,201	▲ 9	▲0.7%
	計	28,066	27,842	224	0.8%

出典:経産省HP

		当月	前年同月	増減	前年比(%)
ガス販売量（千㎥）	家庭用	639,704	695,729	▲ 56,025	▲8.1%
	商業用他	2,322,021	2,382,143	▲ 60,123	▲2.5%
	計	2,961,725	3,077,872	▲ 116,148	▲3.8%

（41.8605MJ=1万kcal換算）

2023年11月分コミュニティーガス事業　生産動態統計の概況

2023年度累計（4月-11月） コミュニティーガス事業生産動態統計の概況

出典：ガス市場整備課　簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数（件）				メーター取付数（個）				調定数（件）				（内家庭用調定数）（件）			
	2023年度累計（4月-11月）	前年同期	増減	前年比（%）	2023年度累計（4月-11月）	前年同期	増減	前年比（%）	2023年度累計（4月-11月）	前年同期	増減	前年比（%）	2023年度累計(4月-11月）	前年同期	増減	前年比（%）	2023年度累計(4月-11月）	前年同期	増減	前年比（%）
北海道	2,741	2,729	12	0.4%	1,129,296	1,128,303	993	0.1%	785,214	788,197	▲ 2,983	▲0.4%	648,572	655,328	▲ 6,756	▲1.0%	638,296	644,785	▲ 6,489	▲ 1.0%
東　北	4,763	4,781	▲ 18	▲0.4%	1,219,333	1,226,752	▲ 7,419	▲0.6%	909,681	910,488	▲ 807	▲0.1%	733,746	741,388	▲ 7,642	▲1.0%	723,669	731,084	▲ 7,415	▲ 1.0%
関　東	16,246	16,358	▲ 112	▲0.7%	4,156,227	4,155,915	312	0.0%	2,995,500	3,014,794	▲ 19,294	▲0.6%	2,549,103	2,571,580	▲ 22,477	▲0.9%	2,523,973	2,547,174	▲ 23,201	▲ 0.9%
中　部	5,234	5,228	6	0.1%	1,403,740	1,398,642	5,098	0.4%	1,019,901	1,022,184	▲ 2,283	▲0.2%	863,635	864,136	▲ 501	▲0.1%	858,621	859,273	▲ 652	▲ 0.1%
北　陸	2,170	2,205	▲ 35	▲1.6%	466,024	469,456	▲ 3,432	▲0.7%	300,914	306,336	▲ 5,422	▲1.8%	226,290	228,319	▲ 2,029	▲0.9%	224,342	226,337	▲ 1,995	▲ 0.9%
近　畿	7,884	7,951	▲ 67	▲0.8%	1,675,313	1,712,797	▲ 37,484	▲2.2%	1,219,577	1,224,906	▲ 5,329	▲0.4%	941,256	957,750	▲ 16,494	▲1.7%	935,246	951,571	▲ 16,325	▲ 1.7%
中　国	4,722	4,770	▲ 48	▲1.0%	1,081,384	1,103,038	▲ 21,654	▲2.0%	741,840	750,710	▲ 8,870	▲1.2%	593,107	602,734	▲ 9,627	▲1.6%	589,634	599,124	▲ 9,490	▲ 1.6%
四　国	2,811	2,792	19	0.7%	577,556	573,711	3,845	0.7%	453,870	453,349	521	0.1%	339,523	343,418	▲ 3,895	▲1.1%	338,794	342,665	▲ 3,871	▲ 1.1%
九　州	9,406	9,389	17	0.2%	2,419,090	2,419,870	▲ 780	▲0.0%	1,821,060	1,826,101	▲ 5,041	▲0.3%	1,513,101	1,528,121	▲ 15,020	▲1.0%	1,504,741	1,519,701	▲ 14,960	▲ 1.0%
沖　縄	1,688	1,623	65	4.0%	283,047	275,054	7,993	2.9%	278,970	270,348	8,622	3.2%	246,612	239,115	7,497	3.1%	246,412	238,933	7,479	3.1%
全　国	57,665	57,826	▲ 161	▲0.3%	14,411,010	14,463,538	▲ 52,528	▲0.4%	10,526,527	10,567,413	▲ 40,886	▲0.4%	8,654,945	8,731,889	▲ 76,944	▲0.9%	8,583,728	8,660,647	▲ 76,919	▲ 0.9%

※新規地点群　累計　　地点群…地点

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

	販売量（㎥）												家庭用単位消費量（㎥/戸）			
	2023年度累計(4月-11月）			前年同期			前年比									
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	2023年度累計(4月-11月）	前年同期	増減	前年比（%）
北海道	3,327,484	648,454	3,975,938	3,542,308	665,047	4,207,355	▲ 214,824	▲6.1%	▲ 16,593	▲2.5%	▲ 231,417	▲5.5%	5.2	5.5	▲ 0.3	▲5.5%
東　北	5,156,423	919,313	6,075,736	5,718,867	923,016	6,641,883	▲ 562,444	▲9.8%	▲ 3,703	▲0.4%	▲ 566,147	▲8.5%	7.1	7.8	▲ 0.7	▲9.0%
関　東	19,316,232	1,908,730	21,224,962	21,895,986	1,861,120	23,757,106	▲ 2,579,754	▲11.8%	47,610	2.6%	▲ 2,532,144	▲10.7%	7.7	8.6	▲ 0.9	▲10.5%
中　部	6,732,527	418,316	7,150,843	7,200,156	413,838	7,613,994	▲ 467,629	▲6.5%	4,478	1.1%	▲ 463,151	▲6.1%	7.8	8.4	▲ 0.6	▲7.1%
北　陸	1,314,350	202,202	1,516,552	1,439,620	199,202	1,638,822	▲ 125,270	▲8.7%	3,000	1.5%	▲ 122,270	▲7.5%	5.9	6.4	▲ 0.5	▲7.8%
近　畿	6,670,373	421,036	7,091,409	7,093,868	412,139	7,506,007	▲ 423,495	▲6.0%	8,897	2.2%	▲ 414,598	▲5.5%	7.1	7.5	▲ 0.4	▲5.3%
中　国	4,060,592	204,386	4,264,978	4,302,286	211,053	4,513,339	▲ 241,694	▲5.6%	▲ 6,667	▲3.2%	▲ 248,361	▲5.5%	6.9	7.2	▲ 0.3	▲4.2%
四　国	2,182,393	42,062	2,224,455	2,289,669	43,781	2,333,450	▲ 107,276	▲4.7%	▲ 1,719	▲3.9%	▲ 108,995	▲4.7%	6.4	6.7	▲ 0.3	▲4.5%
九　州	9,728,528	593,154	10,321,682	10,116,174	624,163	10,740,337	▲ 387,646	▲3.8%	▲ 31,009	▲5.0%	▲ 418,655	▲3.9%	6.5	6.7	▲ 0.2	▲3.0%
沖　縄	1,218,522	22,605	1,241,127	1,254,438	24,935	1,279,373	▲ 35,916	▲2.9%	▲ 2,330	▲9.3%	▲ 38,246	▲3.0%	4.9	5.3	▲ 0.4	▲7.5%
全　国	59,707,424	5,380,258	65,087,682	64,853,372	5,378,294	70,231,666	▲ 5,145,948	▲7.9%	1,964	0.0%	▲ 5,143,984	▲7.3%	7.0	7.5	▲ 0.5	▲6.7%

2023年度累計(4月-11月） 平均気温		
	出典：気象庁	前年比
札幌	16.8℃	1.0℃
仙台	20.0℃	1.5℃
東京	22.1℃	1.0℃
名古屋	22.2℃	0.2℃
富山	21.0℃	0.6℃
大阪	22.5℃	0.1℃
広島	22.1℃	▲0.1℃
高松	22.2℃	▲0.1℃
福岡	22.7℃	▲0.0℃
那覇	26.2℃	▲0.1℃
全国	22.9℃	0.4℃

参考　2023年度(4月-11月）累計　一般ガス事業のガス販売量実績

出典：経産省HP

		当年4月－11月	前年同期	増　減	前年比（%）
お客さま件数（千戸）	家庭用	214,624	212,935	1,689	0.8%
	商業用他	9,550	9,609	▲ 59	▲0.6%
	計	224,174	222,544	1,630	0.7%

		当年4月－11月	前年同期	増減	前年比（%）
ガス販売量（千㎥）	家庭用	4,315,966	4,693,720	▲ 377,754	▲ 8.0%
	商業用他	18,658,028	20,000,241	▲ 1,342,212	▲ 6.7%
	計	22,973,994	24,693,961	▲ 1,719,967	▲ 7.0%

（41.8605MJ=1万kcal換算）

2023年累計(1月-11月) コミュニティーガス事業生産動態統計の概況

出典:ガス市場整備課 簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数(件)				メーター取付数(個)				調定数(件)				(内家庭用調定数)(件)			
	2023年累計(1月-11	前年同期	増減	前年比(%)	2023年累計(1月-11	前年同期	増減	2023年累計(1月-11月)	2023年累計(1月-11	前年同期	増減	2023年累計(1月-11	2023年累計(1月-11月)	前年同期	増減	2023年累計(1月-11月)	2023年累計(1月-11月)	前年同期	増減	2023年累計(1月-11月)
北海道	3,764	3,752	12	0.3%	1,552,131	1,551,426	705	0.0%	1,079,910	1,084,623	▲ 4,713	▲0.4%	895,603	902,359	▲ 6,756	▲0.7%	879,005	887,751	▲ 8,746	▲ 1.0%
東北	6,552	6,576	▲ 24	▲0.4%	1,677,548	1,688,095	▲ 10,547	▲0.6%	1,250,673	1,252,309	▲ 1,636	▲0.1%	1,013,075	1,020,717	▲ 7,642	▲0.7%	996,244	1,006,514	▲ 10,270	▲ 1.0%
関東	22,357	22,517	▲ 160	▲0.7%	5,715,617	5,717,672	▲ 2,055	▲0.0%	4,121,816	4,149,181	▲ 27,365	▲0.7%	3,517,949	3,540,426	▲ 22,477	▲0.6%	3,475,417	3,506,764	▲ 31,347	▲ 0.9%
中部	7,199	7,176	23	0.3%	1,928,465	1,921,424	7,041	0.4%	1,401,854	1,404,847	▲ 2,993	▲0.2%	1,186,837	1,187,338	▲ 501	▲0.0%	1,180,946	1,180,629	317	0.0%
北陸	2,992	3,033	▲ 41	▲1.4%	641,641	645,773	▲ 4,132	▲0.6%	415,040	421,502	▲ 6,462	▲1.5%	312,128	314,157	▲ 2,029	▲0.6%	308,952	311,432	▲ 2,480	▲ 0.8%
近畿	10,854	10,943	▲ 89	▲0.8%	2,305,758	2,357,894	▲ 52,136	▲2.2%	1,677,556	1,686,426	▲ 8,870	▲0.5%	1,302,588	1,319,082	▲ 16,494	▲1.3%	1,289,075	1,310,553	▲ 21,478	▲ 1.6%
中国	6,493	6,570	▲ 77	▲1.2%	1,492,589	1,518,761	▲ 26,172	▲1.7%	1,021,088	1,033,862	▲ 12,774	▲1.2%	820,914	830,541	▲ 9,627	▲1.2%	812,021	825,570	▲ 13,549	▲ 1.6%
四国	3,861	3,841	20	0.5%	793,630	788,450	5,180	0.7%	623,966	623,950	16	0.0%	468,369	472,264	▲ 3,895	▲0.8%	466,449	471,223	▲ 4,774	▲ 1.0%
九州	12,932	12,927	5	0.0%	3,326,552	3,330,262	▲ 3,710	▲0.1%	2,504,702	2,513,942	▲ 9,240	▲0.4%	2,089,076	2,104,096	▲ 15,020	▲0.7%	2,071,848	2,092,512	▲ 20,664	▲ 1.0%
沖縄	2,307	2,223	84	3.8%	387,607	377,190	10,417	2.8%	381,906	370,560	11,346	3.1%	335,503	328,006	7,497	2.3%	337,633	237,988	99,645	41.9%
全国	79,311	79,558	▲ 247	▲0.3%	19,821,538	19,896,947	▲ 75,409	▲0.4%	14,478,511	14,541,202	▲ 62,691	▲0.4%	11,942,042	12,018,986	▲ 76,944	▲0.6%	11,817,590	11,830,936	▲ 13,346	▲ 0.1%

※新規地点群 累計 地点群…地点

(100.4652MJ=24,000kcal換算)

	販売量(㎥)												家庭用単位消費量(㎥/戸)			
	2023年累計(1月-11月)			前年同月累計			前年比									
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	2023年累計(1月-11月)	前年同月累計	増減	前年比(%)
北海道	6,225,163	1,291,986	7,517,149	6,431,869	1,304,786	7,736,655	▲ 206,706	▲3.2%	▲ 12,800	▲1.0%	▲ 219,506	▲2.8%	7.0	7.1	▲ 0.1	▲1.4%
東北	8,458,513	1,496,554	9,955,067	9,255,680	1,529,067	10,784,747	▲ 797,167	▲8.6%	▲ 32,513	▲2.1%	▲ 829,680	▲7.7%	8.3	9.1	▲ 0.8	▲8.8%
関東	33,893,284	3,188,147	37,081,431	37,713,732	3,027,151	40,740,883	▲ 3,820,448	▲10.1%	160,996	5.3%	▲ 3,659,452	▲9.0%	9.6	10.7	▲ 1.1	▲10.3%
中部	11,816,459	644,758	12,461,217	12,790,576	663,525	13,454,101	▲ 974,117	▲7.6%	▲ 18,767	▲2.8%	▲ 992,884	▲7.4%	10.0	10.8	▲ 0.8	▲7.4%
北陸	2,239,926	299,802	2,539,728	2,446,945	297,132	2,744,077	▲ 207,019	▲8.5%	2,670	0.9%	▲ 204,349	▲7.4%	7.2	7.8	▲ 0.6	▲7.7%
近畿	11,627,690	629,756	12,257,446	12,431,395	624,065	13,055,460	▲ 803,705	▲6.5%	5,691	0.9%	▲ 798,014	▲6.1%	8.9	9.4	▲ 0.5	▲5.3%
中国	7,169,012	339,436	7,508,448	7,695,551	355,623	8,051,174	▲ 526,539	▲6.8%	▲ 16,187	▲4.6%	▲ 542,726	▲6.7%	8.7	9.3	▲ 0.6	▲6.5%
四国	3,690,626	60,893	3,751,519	3,925,361	65,246	3,990,607	▲ 234,735	▲6.0%	▲ 4,353	▲6.7%	▲ 239,088	▲6.0%	7.9	8.3	▲ 0.4	▲4.8%
九州	16,705,262	861,395	17,566,657	17,656,190	906,568	18,562,758	▲ 950,928	▲5.4%	▲ 45,173	▲5.0%	▲ 996,101	▲5.4%	8.0	8.4	▲ 0.4	▲4.8%
沖縄	1,942,803	31,808	1,974,611	1,998,644	32,318	2,030,962	▲ 55,841	▲2.8%	▲ 510	▲1.6%	▲ 56,351	▲2.8%	5.8	6.1	▲ 0.3	▲4.9%
全国	103,768,738	8,844,535	112,613,273	112,345,943	8,805,481	121,151,424	▲ 8,577,205	▲7.6%	39,054	0.4%	▲ 8,538,151	▲7.0%	8.7	9.3	▲ 0.6	▲6.5%

2023年累計(1月-11月) 平均気温		
出典:気象庁		前年比
札幌	12.0℃	0.8℃
仙台	15.8℃	1.5℃
東京	18.4℃	1.2℃
名古屋	18.3℃	0.6℃
富山	16.9℃	1.0℃
大阪	18.8℃	0.4℃
広島	18.4℃	0.3℃
高松	18.4℃	0.2℃
福岡	19.2℃	0.3℃
那覇	24.2℃	0.0℃
全国	18.0℃	0.6℃

参考 2023年(1月－11月)累計 一般ガス事業のガス販売量実績

		当年1月－11月	前年同期	増 減	前年比(%)
お客さま件数(千戸)	家庭用	294,777	292,420	2,357	0.8%
	商業用他	13,174	13,241	▲ 68	▲ 0.5%
	計	307,950	305,661	2,289	0.7%

出典:経産省HP

		当年1月－11月	前年同期	増減	前年比(%)
ガス販売量(千㎥)	家庭用	8,037,420	8,742,582	▲ 705,162	▲ 8.1%
	商業用他	26,824,635	28,994,176	▲ 2,169,542	▲ 7.5%
	計	34,862,055	37,736,758	▲ 2,874,703	▲ 7.6%

(41.8605MJ=1万kcal換算)

(41.8605MJ=1万kcal換算)

2023年12月分コミュニティーガス事業　生産動態統計の概況

2024/2/29

出典:ガス市場整備課　簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数（件）				メーター取付数（個）				調定数（件）				（内家庭用調定数）(件)			
	当月末	前年同月末	増減	前年比(%)	当月末	前年同月末	増減	前年比(%)	当月末	前年同月末	増減	前年比(%)	当月末	前年同月末	増減	前年比(%)	当月末	前年同月末	増減	前年比(%)
北海道	343	341	2	0.6%	141,306	140,977	329	0.2%	98,156	98,227	▲ 71	▲0.1%	80,947	81,795	▲ 848	▲1.0%	79,654	80,469	▲ 815	▲1.0%
東北	594	596	▲ 2	▲0.3%	151,963	152,665	▲ 702	▲0.5%	113,505	113,655	▲ 150	▲0.1%	91,243	92,310	▲ 1,067	▲1.2%	89,994	91,020	▲ 1,026	▲1.1%
関東	2,024	2,037	▲ 13	▲0.6%	518,977	518,587	390	0.1%	373,544	375,691	▲ 2,147	▲0.6%	317,617	320,634	▲ 3,017	▲0.9%	314,489	317,573	▲ 3,084	▲1.0%
中部	654	655	▲ 1	▲0.2%	176,453	175,037	1,416	0.8%	127,947	127,377	570	0.4%	108,359	108,165	194	0.2%	107,588	107,565	23	0.0%
北陸	270	274	▲ 4	▲1.5%	58,155	58,539	▲ 384	▲0.7%	37,401	38,084	▲ 683	▲1.8%	28,329	28,489	▲ 160	▲0.6%	28,084	28,241	▲ 157	▲0.6%
近畿	980	992	▲ 12	▲1.2%	208,069	212,183	▲ 4,114	▲1.9%	151,962	152,690	▲ 728	▲0.5%	117,009	119,163	▲ 2,154	▲1.8%	116,238	118,393	▲ 2,155	▲1.8%
中国	591	593	▲ 2	▲0.3%	135,195	137,551	▲ 2,356	▲1.7%	92,465	93,302	▲ 837	▲0.9%	73,948	74,859	▲ 911	▲1.2%	73,517	74,412	▲ 895	▲1.2%
四国	352	349	3	0.9%	72,262	71,960	302	0.4%	56,727	56,658	69	0.1%	42,285	42,779	▲ 494	▲1.2%	42,193	42,684	▲ 491	▲1.2%
九州	1,173	1,173	0	0.0%	301,869	302,261	▲ 392	▲0.1%	226,899	227,749	▲ 850	▲0.4%	188,250	190,441	▲ 2,191	▲1.2%	187,197	189,386	▲ 2,189	▲1.2%
沖縄	213	204	9	4.4%	35,825	34,589	1,236	3.6%	35,352	34,139	1,213	3.6%	31,167	30,289	878	2.9%	31,143	30,266	877	2.9%
全国	7,194	7,214	▲ 20	▲0.3%	1,800,074	1,804,349	▲ 4,275	▲0.2%	1,313,958	1,317,572	▲ 3,614	▲0.3%	1,079,154	1,088,924	▲ 9,770	▲0.9%	1,070,097	1,080,009	▲ 9,912	▲0.9%

※新規地点群　地点群…　地点

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

	販売量（㎥）												家庭用単位消費量（㎥/戸）			
	当月			前年同月			前年同月比									
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	当月	前年同月	増減	前年比(%)
北海道	821,142	173,871	995,013	807,836	182,780	990,616	13,306	1.6%	▲ 8,909	▲4.9%	4,397	0.4%	10.3	10.0	0.3	3.0%
東北	887,706	148,824	1,036,530	928,436	153,726	1,082,162	▲ 40,730	▲4.4%	▲ 4,902	▲3.2%	▲ 45,632	▲4.2%	9.9	10.2	▲ 0.3	▲2.9%
関東	3,646,622	315,117	3,961,739	3,755,320	297,247	4,052,567	▲ 108,698	▲2.9%	17,870	6.0%	▲ 90,828	▲2.2%	11.6	11.8	▲ 0.2	▲1.7%
中部	1,336,274	65,218	1,401,492	1,308,131	62,492	1,370,623	28,143	2.2%	2,726	4.4%	30,869	2.3%	12.4	12.2	0.2	1.6%
北陸	239,126	30,054	269,180	239,489	30,883	270,372	▲ 363	▲0.2%	▲ 829	▲2.7%	▲ 1,192	▲0.4%	8.5	8.5	0.0	0.0%
近畿	1,236,974	62,216	1,299,190	1,240,617	57,927	1,298,544	▲ 3,643	▲0.3%	4,289	7.4%	646	0.0%	10.6	10.5	0.1	1.0%
中国	809,414	36,830	846,244	789,263	36,266	825,529	20,151	2.6%	564	1.6%	20,715	2.5%	11.0	10.6	0.4	3.8%
四国	400,031	5,473	405,504	400,418	6,412	406,830	▲ 387	▲0.1%	▲ 939	▲14.6%	▲ 1,326	▲0.3%	9.5	9.4	0.1	1.1%
九州	1,812,048	70,942	1,882,990	1,768,423	77,483	1,845,906	43,625	2.5%	▲ 6,541	▲8.4%	37,084	2.0%	9.7	9.3	0.4	4.3%
沖縄	183,680	1,282	184,962	185,219	2,785	188,004	▲ 1,539	▲0.8%	▲ 1,503	▲54.0%	▲ 3,042	▲1.6%	5.9	6.1	▲ 0.2	▲3.3%
全国	11,373,017	909,827	12,282,844	11,423,152	908,001	12,331,153	▲ 50,135	▲0.4%	1,826	0.2%	▲ 48,309	▲0.4%	10.6	10.6	0.0	0.0%

当月平均気温		
出典:気象庁		前年比
札幌	−0.7	0.7℃
仙台	5.7	1.5℃
東京	9.4	1.9℃
名古屋	8.4	1.8℃
富山	6.9	1.8℃
大阪	9.3	1.4℃
広島	8.2	1.8℃
高松	8.7	1.4℃
福岡	9.9	2.2℃
那覇	19.7	1.1℃
全国	8.6℃	1.6

参考　2023年12月の一般ガス事業のガス販売量実績

出典:経産省HP

		当月	前年同月	増減	前年比(%)
お客さま件数（千戸）	家庭用	26,901	26,690	211	0.8%
	商業用他	1,199	1,208	▲ 9	▲0.8%
	計	28,100	27,899	201	0.7%

		当月	前年同月	増減	前年比(%)
ガス販売量（千㎥）	家庭用	927,106	924,981	2,124	0.2%
	商業用他	2,578,031	2,732,448	▲ 154,416	▲5.7%
	計	3,505,137	3,657,429	▲ 152,292	▲4.2%

（41.8605MJ=1万kcal換算）

2023年12月分コミュニティーガス事業　生産動態統計の概況

2023年度累計（4月-12月） コミュニティーガス事業生産動態統計の概況

出典：ガス市場整備課　簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数（件）				メーター取付数（個）				調定数（件）				（内家庭用調定数）（件）			
	2023年度累計（4月-12月）	前年同期	増減	前年比（%）	2023年度累計（4月-12月）	前年同期	増減	前年比（%）	2023年度累計（4月-12月）	前年同期	増減	前年比（%）	2023年度累計（4月-12月）	前年同期	増減	前年比（%）	2023年度累計（4月-12月）	前年同期	増減	前年比（%）
北海道	3,084	3,070	14	0.5%	1,270,602	1,269,280	1,322	0.1%	883,370	886,424	▲ 3,054	▲0.3%	729,519	737,123	▲ 7,604	▲1.0%	717,950	725,254	▲ 7,304	▲ 1.0%
東北	5,357	5,377	▲ 20	▲0.4%	1,371,296	1,379,417	▲ 8,121	▲0.6%	1,023,186	1,024,143	▲ 957	▲0.1%	824,989	833,698	▲ 8,709	▲1.0%	813,663	822,104	▲ 8,441	▲ 1.0%
関東	18,270	18,395	▲ 125	▲0.7%	4,675,204	4,674,502	702	0.0%	3,369,044	3,390,485	▲ 21,441	▲0.6%	2,866,720	2,892,214	▲ 25,494	▲0.9%	2,838,462	2,864,747	▲ 26,285	▲ 0.9%
中部	5,888	5,883	5	0.1%	1,580,193	1,573,679	6,514	0.4%	1,147,848	1,149,561	▲ 1,713	▲0.1%	971,994	972,301	▲ 307	▲0.0%	966,209	966,838	▲ 629	▲ 0.1%
北陸	2,440	2,479	▲ 39	▲1.6%	524,179	527,995	▲ 3,816	▲0.7%	338,315	344,420	▲ 6,105	▲1.8%	254,619	256,808	▲ 2,189	▲0.9%	252,426	254,578	▲ 2,152	▲ 0.8%
近畿	8,864	8,943	▲ 79	▲0.9%	1,883,382	1,924,980	▲ 41,598	▲2.2%	1,371,539	1,377,596	▲ 6,057	▲0.4%	1,058,265	1,076,913	▲ 18,648	▲1.7%	1,051,484	1,069,964	▲ 18,480	▲ 1.7%
中国	5,313	5,363	▲ 50	▲0.9%	1,216,579	1,240,589	▲ 24,010	▲1.9%	834,305	844,012	▲ 9,707	▲1.2%	667,055	677,593	▲ 10,538	▲1.6%	663,151	673,536	▲ 10,385	▲ 1.5%
四国	3,163	3,141	22	0.7%	649,818	645,671	4,147	0.6%	510,597	510,007	590	0.1%	381,808	386,197	▲ 4,389	▲1.1%	380,987	385,349	▲ 4,362	▲ 1.1%
九州	10,579	10,562	17	0.2%	2,720,959	2,722,131	▲ 1,172	▲0.0%	2,047,959	2,053,850	▲ 5,891	▲0.3%	1,701,351	1,718,562	▲ 17,211	▲1.0%	1,691,938	1,709,087	▲ 17,149	▲ 1.0%
沖縄	1,901	1,827	74	4.1%	318,872	309,643	9,229	3.0%	314,322	304,487	9,835	3.2%	277,779	269,404	8,375	3.1%	277,555	269,199	8,356	3.1%
全国	64,859	65,040	▲ 181	▲0.3%	16,211,084	16,267,887	▲ 56,803	▲0.3%	11,840,485	11,884,985	▲ 44,500	▲0.4%	9,734,099	9,820,813	▲ 86,714	▲0.9%	9,653,825	9,740,656	▲ 86,831	▲ 0.9%

※新規地点群　累計　　地点群…地点

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

	販売量（㎥）												家庭用単位消費量（㎥/戸）			
	2023年度累計(4月-12月)			前年同期			前年比									
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	2023年度累計(4月-12月)	前年同期	増減	前年比（%）
北海道	4,148,626	822,325	4,970,951	4,350,144	847,827	5,197,971	▲ 201,518	▲4.6%	▲ 25,502	▲3.0%	▲ 227,020	▲4.4%	5.8	6.0	▲ 0.2	▲3.3%
東北	6,044,129	1,068,137	7,112,266	6,647,303	1,076,742	7,724,045	▲ 603,174	▲9.1%	▲ 8,605	▲0.8%	▲ 611,779	▲7.9%	7.4	8.1	▲ 0.7	▲8.6%
関東	22,962,854	2,223,847	25,186,701	25,651,306	2,158,367	27,809,673	▲ 2,688,452	▲10.5%	65,480	3.0%	▲ 2,622,972	▲9.4%	8.1	9.0	▲ 0.9	▲10.0%
中部	8,068,801	483,534	8,552,335	8,508,287	476,330	8,984,617	▲ 439,486	▲5.2%	7,204	1.5%	▲ 432,282	▲4.8%	8.4	8.8	▲ 0.4	▲4.5%
北陸	1,553,476	232,256	1,785,732	1,679,109	230,085	1,909,194	▲ 125,633	▲7.5%	2,171	0.9%	▲ 123,462	▲6.5%	6.2	6.6	▲ 0.4	▲6.1%
近畿	7,907,347	483,252	8,390,599	8,334,485	470,066	8,804,551	▲ 427,138	▲5.1%	13,186	2.8%	▲ 413,952	▲4.7%	7.5	7.8	▲ 0.3	▲3.8%
中国	4,870,006	241,216	5,111,222	5,091,549	247,319	5,338,868	▲ 221,543	▲4.4%	▲ 6,103	▲2.5%	▲ 227,646	▲4.3%	7.3	7.6	▲ 0.3	▲3.9%
四国	2,582,424	47,535	2,629,959	2,690,087	50,193	2,740,280	▲ 107,663	▲4.0%	▲ 2,658	▲5.3%	▲ 110,321	▲4.0%	6.8	7.0	▲ 0.2	▲2.9%
九州	11,540,576	664,096	12,204,672	11,884,597	701,646	12,586,243	▲ 344,021	▲2.9%	▲ 37,550	▲5.4%	▲ 381,571	▲3.0%	6.8	7.0	▲ 0.2	▲2.9%
沖縄	1,402,202	23,887	1,426,089	1,439,657	27,720	1,467,377	▲ 37,455	▲2.6%	▲ 3,833	▲13.8%	▲ 41,288	▲2.8%	5.1	5.3	▲ 0.2	▲3.8%
全国	71,080,441	6,290,085	77,370,526	76,276,524	6,286,295	82,562,819	▲ 5,196,083	▲6.8%	3,790	0.1%	▲ 5,192,293	▲6.3%	7.4	7.8	▲ 0.4	▲5.1%

2023年度累計(4月-12月) 平均気温		
	出典：気象庁	前年比
札幌	14.8℃	1.0℃
仙台	18.4℃	1.5℃
東京	20.6℃	1.1℃
名古屋	20.6℃	0.4℃
富山	19.4℃	0.8℃
大阪	21.0℃	0.2℃
広島	20.6℃	0.1℃
高松	20.7℃	0.1℃
福岡	21.3℃	0.2℃
那覇	25.5℃	0.0℃
全国	20.3℃	0.5℃

参考　2023年度(4月-12月)累計　一般ガス事業のガス販売量実績

出典：経産省HP

		当年4月－12月	前年同期	増減	前年比（%）
お客さま件数（千戸）	家庭用	241,525	239,625	1,899	0.8%
	商業用他	10,749	8,408	2,342	27.9%
	計	252,274	250,443	1,832	0.7%

		当年4月－12月	前年同期	増減	前年比（%）
ガス販売量（千㎥）	家庭用	5,243,072	5,618,702	▲ 375,630	▲ 6.7%
	商業用他	21,236,060	22,732,688	▲ 1,496,629	▲ 6.6%
	計	26,479,131	28,351,390	▲ 1,872,259	▲ 6.6%

（41.8605MJ=1万kcal換算）

2023年累計(1月-12月) コミュニティーガス事業生産動態統計の概況

出典:ガス市場整備課 簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数(件)				メーター取付数(個)				調定数(件)				(内家庭用調定数)(件)			
	2023年累計(1月-12	前年同期	増減	前年比(%)	2023年累計(1月-12	前年同期	増減	2023年累計(1月-12月)	2023年累計(1月-12	前年同期	増減	2023年累計(1月-12	2023年累計(1月-12月)	前年同期	増減	2023年累計(1月-12月)	2023年累計(1月-12月)	前年同期	増減	2023年累計(1月-12月)
北海道	4,107	4,093	14	0.3%	1,693,437	1,692,403	1,034	0.1%	1,178,066	1,182,850	▲ 4,784	▲0.4%	976,550	984,154	▲ 7,604	▲0.8%	958,659	968,220	▲ 9,561	▲ 1.0%
東北	7,146	7,172	▲ 26	▲0.4%	1,829,511	1,840,760	▲ 11,249	▲0.6%	1,364,178	1,365,964	▲ 1,786	▲0.1%	1,104,318	1,113,027	▲ 8,709	▲0.8%	1,086,238	1,097,534	▲ 11,296	▲ 1.0%
関東	24,381	24,554	▲ 173	▲0.7%	6,234,594	6,236,259	▲ 1,665	▲0.0%	4,495,360	4,524,872	▲ 29,512	▲0.7%	3,835,566	3,861,060	▲ 25,494	▲0.7%	3,789,906	3,824,337	▲ 34,431	▲ 0.9%
中部	7,853	7,831	22	0.3%	2,104,918	2,096,461	8,457	0.4%	1,529,801	1,532,224	▲ 2,423	▲0.2%	1,295,196	1,295,503	▲ 307	▲0.0%	1,288,534	1,288,194	340	0.0%
北陸	3,262	3,307	▲ 45	▲1.4%	699,796	704,312	▲ 4,516	▲0.6%	452,441	459,586	▲ 7,145	▲1.6%	340,457	342,646	▲ 2,189	▲0.6%	337,036	339,673	▲ 2,637	▲ 0.8%
近畿	11,834	11,935	▲ 101	▲0.8%	2,513,827	2,570,077	▲ 56,250	▲2.2%	1,829,518	1,839,116	▲ 9,598	▲0.5%	1,419,597	1,438,245	▲ 18,648	▲1.3%	1,405,313	1,428,946	▲ 23,633	▲ 1.7%
中国	7,084	7,163	▲ 79	▲1.1%	1,627,784	1,656,312	▲ 28,528	▲1.7%	1,113,553	1,127,164	▲ 13,611	▲1.2%	894,862	905,400	▲ 10,538	▲1.2%	885,538	899,982	▲ 14,444	▲ 1.6%
四国	4,213	4,190	23	0.5%	865,892	860,410	5,482	0.6%	680,693	680,608	85	0.0%	510,654	515,043	▲ 4,389	▲0.9%	508,642	513,907	▲ 5,265	▲ 1.0%
九州	14,105	14,100	5	0.0%	3,628,421	3,632,523	▲ 4,102	▲0.1%	2,731,601	2,741,691	▲ 10,090	▲0.4%	2,277,326	2,294,537	▲ 17,211	▲0.8%	2,259,045	2,281,898	▲ 22,853	▲ 1.0%
沖縄	2,520	2,427	93	3.8%	423,432	411,779	11,653	2.8%	417,258	404,699	12,559	3.1%	366,670	358,295	8,375	2.3%	368,776	237,988	130,788	55.0%
全国	86,505	86,772	▲ 267	▲0.3%	21,621,612	21,701,296	▲ 79,684	▲0.4%	15,792,469	15,858,774	▲ 66,305	▲0.4%	13,021,196	13,107,910	▲ 86,714	▲0.7%	12,887,687	12,880,679	7,008	0.1%

※新規地点群 累計 地点群…地点

(100.4652MJ=24,000kcal換算)

	販売量(㎥)												家庭用単位消費量(㎥/戸)				2023年累計(1月-12月) 平均気温		
	2023年累計(1月-12月)			前年同月累計			前年比										出典:気象庁		
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	2023年累計(1月-12月)	前年同月累計	増減	前年比(%)			前年比
北海道	7,046,305	1,465,857	8,512,162	7,239,705	1,487,566	8,727,271	▲ 193,400	▲2.7%	▲ 21,709	▲1.5%	▲ 215,109	▲2.5%	7.2	7.4	▲ 0.2	▲2.7%	札幌	11.0℃	0.8℃
東北	9,346,219	1,645,378	10,991,597	10,184,116	1,682,793	11,866,909	▲ 837,897	▲8.2%	▲ 37,415	▲2.2%	▲ 875,312	▲7.4%	8.5	9.1	▲ 0.6	▲6.6%	仙台	15.0℃	1.5℃
関東	37,539,906	3,503,264	41,043,170	41,469,052	3,324,398	44,793,450	▲ 3,929,146	▲9.5%	178,866	5.4%	▲ 3,750,280	▲8.4%	9.8	10.7	▲ 0.9	▲8.4%	東京	17.6℃	1.3℃
中部	13,152,733	709,976	13,862,709	14,098,707	726,017	14,824,724	▲ 945,974	▲6.7%	▲ 16,041	▲2.2%	▲ 962,015	▲6.5%	10.2	10.9	▲ 0.7	▲6.4%	名古屋	17.5℃	0.7℃
北陸	2,479,052	329,856	2,808,908	2,686,434	328,015	3,014,449	▲ 207,382	▲7.7%	1,841	0.6%	▲ 205,541	▲6.8%	7.3	7.8	▲ 0.5	▲6.4%	富山	16.1℃	1.0℃
近畿	12,864,664	691,972	13,556,636	13,672,012	681,992	14,354,004	▲ 807,348	▲5.9%	9,980	1.5%	▲ 797,368	▲5.6%	9.1	9.5	▲ 0.4	▲4.2%	大阪	18.0℃	0.5℃
中国	7,978,426	376,266	8,354,692	8,484,814	391,889	8,876,703	▲ 506,388	▲6.0%	▲ 15,623	▲4.0%	▲ 522,011	▲5.9%	8.9	9.4	▲ 0.5	▲5.3%	広島	17.5℃	0.4℃
四国	4,090,657	66,366	4,157,023	4,325,779	71,658	4,397,437	▲ 235,122	▲5.4%	▲ 5,292	▲7.4%	▲ 240,414	▲5.5%	8.0	8.4	▲ 0.4	▲4.8%	高松	17.6℃	0.3℃
九州	18,517,310	932,337	19,449,647	19,424,613	984,051	20,408,664	▲ 907,303	▲4.7%	▲ 51,714	▲5.3%	▲ 959,017	▲4.7%	8.1	8.5	▲ 0.4	▲4.7%	福岡	18.5℃	0.5℃
沖縄	2,126,483	33,090	2,159,573	2,183,863	35,103	2,218,966	▲ 57,380	▲2.6%	▲ 2,013	▲5.7%	▲ 59,393	▲2.7%	5.8	6.1	▲ 0.3	▲4.9%	那覇	23.8℃	0.1℃
全国	115,141,755	9,754,362	124,896,117	123,769,095	9,713,482	133,482,577	▲ 8,627,340	▲7.0%	40,880	0.4%	▲ 8,586,460	▲6.4%	8.8	9.4	▲ 0.6	▲6.4%	全国	17.3℃	0.7℃

参考 2023年(1月－12月)累計 一般ガス事業のガス販売量実績

出典:経産省HP

		当年1月－12月	前年同期	増減	前年比(%)
お客さま件数(千戸)	家庭用	321,678	319,110	2,568	0.8%
	商業用他	14,372	14,450	▲ 77	▲ 0.5%
	計	336,050	333,560	2,490	0.7%

		当年1月－12月	前年同期	増減	前年比(%)
ガス販売量(千㎥)	家庭用	8,964,526	9,667,563	▲ 703,037	▲ 7.3%
	商業用他	29,402,666	31,726,624	▲ 2,323,958	▲ 7.3%
	計	38,367,192	41,394,187	▲ 3,026,995	▲ 7.3%

(41.8605MJ=1万kcal換算)

(41.8605MJ=1万kcal換算)

2023年度
第６回業務委員会
資料№8-3(参考)

ガス事業生産動態統計の概況
（ガス小売事業（特定ガス発生設備においてガスを発生させ、導管によりこれを供給するものに限る。））

（令和５年１１月分）

資源エネルギー庁
電力・ガス事業部
ガス市場整備室

令和５年１１月分のガス小売事業（特定ガス発生設備においてガスを発生させ、導管によりこれを供給するものに限る。）の総生産量（販売量）は、９，０３６，４１４㎥となり、対前年同月比９１．６％、調定数は、対前年同月比９９．１％、平均販売量は、対前年同月比９２．４％だった。

（１）供給地点群数等

供給地点群数及び供給地点数は、それぞれ７，１９３（対前月より８地点群減少、対前年同月比９９．７％）、１，８００，０９５（対前月より１，２７９地点減少、対前年同月比９９．８％）となった。

（２）需要家メーター取付数等

需要家メーター取付数は、１，３１３，５９３個（対前年同月比９９．７％）、調定数は、１，０７９，２３２件（対前年同月比９９．１％）、そのうち家庭用メーター取付数は、１，３０１，７６６個、調定数は、１，０７０，２８３件である。
メーター取付数は、全体で対前月９７１個の減少（対前月比９９．９％）、調定数は、対前月３３４件の増加（対前月比１００．０％）であった。

（３）総生産量（販売量）

総生産量（販売量）は、９，０３６，４１４㎥で、そのうち家庭用は、８，３６２，６７２㎥（構成比９２．５％）となっている。

平均販売量

時間軸コード	年月	経済産業局名	生産量（販売量） 対前年同月比	生産量（販売量） 対前年同月比	平均販売量	平均販売量	平均販売量
			家庭用	総販売量	2022年11月	2023年11月	対前年同月比
			%	%	㎥／月	㎥／月	%
2023001111	202311	北海道局	93.54	93.3	7.8	7.35	94.22
2023001111	202311	東北局	91.11	91.51	9.74	9	92.43
2023001111	202311	関東局	86.62	87.59	10.45	9.26	88.54
2023001111	202311	中部局	93.8	94.53	10.07	9.49	94.32
2023001111	202311	北陸支局	90.88	91.95	7.75	7.17	92.55
2023001111	202311	近畿局	90.34	90.94	8.79	8.14	92.58
2023001111	202311	中国局	92.09	92.52	8.69	8.16	93.89
2023001111	202311	四国局	94.15	94.12	7.55	7.18	95.13
2023001111	202311	九州局	96.83	96.66	7.82	7.64	97.72
2023001111	202311	沖縄局	95.66	95.04	5.23	4.81	91.98
2023001111	202311	全　国	91.08	91.56	9.06	8.37	92.4

ガス事業生産動態統計集計表（令和５年１１月分）総括表

項目1	項目2	項目3	単位	北海道局	東北局	関東局	中部局	北陸支局	近畿局	中国局	四国局	九州局	沖縄局	い号合計	ろ号合計	合　計
供給地点群数			個	343	594	2,023	654	269	981	591	352	1,173	213			7,193
	(うち圧縮天然ガス)		個	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0			21
供給地点数			個	141,299	151,961	518,811	176,453	58,054	208,582	135,227	72,262	301,869	35,577			1,800,095
	(うち圧縮天然ガス)		個	0	0	4,030	0	0	0	0	0	0	0			4,030
原料	月始在庫量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	6,814,638	3,556	6,818,194
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			0
	受入量		kg	1,631,181	1,847,013	6,401,359	2,443,624	510,049	2,315,889	1,414,067	710,182	3,492,565	309,263	21,025,310	49,882	21,075,192
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	43,483	0	0	0	0	0	0	0			43,483
	消費量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	8,397,144	44,781	8,441,925
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			0
	過欠補正		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	-316,906	3,138	-313,768
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			0
	月末在庫量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	7,087,897	9,902	7,097,799
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			0
需要家メーター数	家庭用取付数	取付数	個	96,182	111,852	369,481	127,078	36,942	150,843	91,985	56,574	225,758	35,071			1,301,766
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,464	0	0	0	0	0	0	0			3,464
		調定数	個	79,777	90,137	314,275	107,582	28,039	116,391	73,492	42,187	187,349	31,054			1,070,283
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	2,986	0	0	0	0	0	0	0			2,986
	商業用	取付数	個	1,539	1,347	3,539	690	281	727	273	135	665	20			9,216
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0			17
		調定数	個	894	972	2,763	570	174	563	218	72	581	15			6,822
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0			17
	その他	取付数	個	488	326	404	200	90	254	264	23	547	15			2,611
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
		調定数	個	397	278	351	150	72	190	216	18	445	10			2,127
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	計	取付数	個	98,209	113,525	373,424	127,968	37,313	151,824	92,522	56,732	226,970	35,106			1,313,593
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,481	0	0	0	0	0	0	0			3,481
		調定数	個	81,068	91,387	317,389	108,302	28,285	117,144	73,926	42,277	188,375	31,079			1,079,232
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,003	0	0	0	0	0	0	0			3,003
生産量 (販売量)	家庭用		m^3	501,279	714,491	2,697,246	969,721	178,355	899,793	578,368	299,072	1,376,672	147,675			8,362,672
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	45,313	0	0	0	0	0	0	0			45,313
	商業用		m^3	40,643	76,037	189,409	49,743	12,093	33,807	12,881	2,411	26,558	1,698			445,280
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	1,112	0	0	0	0	0	0	0			1,112
	その他		m^3	53,778	32,355	51,198	8,802	12,401	19,464	12,039	2,013	36,164	248			228,462
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	計		m^3	595,700	822,883	2,937,853	1,028,266	202,849	953,064	603,288	303,496	1,439,394	149,621			9,036,414
	(うち圧縮天然)		m^3	0	0	46,425	0	0	0	0	0	0	0			46,425

ガス事業生産動態統計の概況
（ガス小売事業（特定ガス発生設備においてガスを発生させ、導管によりこれを供給するものに限る。））

（令和５年１２月分）

資源エネルギー庁
電力・ガス事業部
ガス市場整備室

令和５年１２月分のガス小売事業（特定ガス発生設備においてガスを発生させ、導管によりこれを供給するものに限る。）の総生産量（販売量）は、１２，２８２，８４４㎥となり、対前年同月比９９．６％、調定数は、対前年同月比９９．１％、平均販売量は、対前年同月比１００．５％だった。

（１）供給地点群数等

供給地点群数及び供給地点数は、それぞれ７，１９４（対前月より１地点群増加、対前年同月比９９．７％）、１，８００，０７４（対前月より２１地点減少、対前年同月比９９．８％）となった。

（２）需要家メーター取付数等

需要家メーター取付数は、１，３１３，９５８個（対前年同月比９９．７％）、調定数は、１，０７９，１５４件（対前年同月比９９．１％）、そのうち家庭用需要家メーター取付数は、１，３０２，０９０個、調定数は、１，０７０，０９７件である。
需要家メーター取付数は、全体で対前月３６５個の増加（対前月比１００．０％）、調定数は、対前月７８件の減少（対前月比１００．０％）であった。

（３）総生産量（販売量）

総生産量（販売量）は、１２，２８２，８４４㎥で、そのうち家庭用は、１１，３７３，０１７㎥（構成比９２．６％）となっている。

平均販売量

時間軸コード	年月	経済産業局名	生産量（販売量） 対前年同月比	生産量（販売量） 対前年同月比	平均販売量	平均販売量	平均販売量
			家庭用	総販売量	2022年12月	2023年12月	対前年同月比
			%	%	㎥／月	㎥／月	%
2023001212	202312	北海道局	101.65	100.44	12.11	12.29	101.5
2023001212	202312	東北局	95.61	95.78	11.72	11.36	96.9
2023001212	202312	関東局	97.11	97.76	12.64	12.47	98.69
2023001212	202312	中部局	102.15	102.25	12.67	12.93	102.07
2023001212	202312	北陸支局	99.85	99.56	9.49	9.5	100.12
2023001212	202312	近畿局	99.71	100.05	10.9	11.1	101.89
2023001212	202312	中国局	102.55	102.51	11.03	11.44	103.77
2023001212	202312	四国局	99.9	99.67	9.51	9.59	100.84
2023001212	202312	九州局	102.47	102.01	9.69	10	103.2
2023001212	202312	沖縄局	99.17	98.38	6.21	5.93	95.61
2023001212	202312	全　国	99.56	99.61	11.32	11.38	100.51

ガス事業生産動態統計集計表（令和５年１２月分）総括表

項目1	項目2	項目3	単位	北海道局	東北局	関東局	中部局	北陸支局	近畿局	中国局	四国局	九州局	沖縄局	い号合計	ろ号合計	合　計
供給地点群数			個	343	594	2,024	654	270	980	591	352	1,173	213			7,194
	(うち圧縮天然ガス)		個	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0			21
供給地点数			個	141,306	151,963	518,977	176,453	58,155	208,069	135,195	72,262	301,869	35,825			1,800,074
	(うち圧縮天然ガス)		個	0	0	4,030	0	0	0	0	0	0	0			4,030
原料	月始在庫量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	6,965,164	9,902	6,975,066
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			0
	受入量		kg	2,569,508	2,530,423	9,042,350	3,552,555	659,027	3,484,592	2,165,775	1,028,673	4,973,269	382,718	30,338,604	50,286	30,388,890
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	56,112	0	0	0	0	0	0	0			56,112
	消費量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	11,613,097	46,236	11,659,333
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			0
	過欠補正		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	-623,727	-3,496	-627,223
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			0
	月末在庫量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	7,624,606	7,499	7,632,105
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			0
需要家メーター数	家庭用取付数	取付数	個	96,132	111,833	369,600	127,010	37,030	150,981	91,934	56,569	225,684	35,317			1,302,090
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,466	0	0	0	0	0	0	0			3,466
		調定数	個	79,654	89,994	314,489	107,588	28,084	116,238	73,517	42,193	187,197	31,143			1,070,097
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	2,992	0	0	0	0	0	0	0			2,992
	商業用	取付数	個	1,537	1,346	3,540	737	281	726	268	135	667	20			9,257
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0			17
		調定数	個	898	971	2,773	621	173	580	216	74	596	14			6,916
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0			17
	その他	取付数	個	487	326	404	200	90	255	263	23	548	15			2,611
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
		調定数	個	395	278	355	150	72	191	215	18	457	10			2,141
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	計	取付数	個	98,156	113,505	373,544	127,947	37,401	151,962	92,465	56,727	226,899	35,352			1,313,958
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,483	0	0	0	0	0	0	0			3,483
		調定数	個	80,947	91,243	317,617	108,359	28,329	117,009	73,948	42,285	188,250	31,167			1,079,154
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,009	0	0	0	0	0	0	0			3,009
生産量 (販売量)	家庭用		m^3	821,142	887,706	3,646,622	1,336,274	239,126	1,236,974	809,414	400,031	1,812,048	183,680			11,373,017
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	55,751	0	0	0	0	0	0	0			55,751
	商業用		m^3	66,005	94,525	251,675	52,889	13,302	39,406	12,792	2,548	29,622	1,245			564,009
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	1,291	0	0	0	0	0	0	0			1,291
	その他		m^3	107,866	54,299	63,442	12,329	16,752	22,810	24,038	2,925	41,320	37			345,818
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	計		m^3	995,013	1,036,530	3,961,739	1,401,492	269,180	1,299,190	846,244	405,504	1,882,990	184,962			12,282,844
	(うち圧縮天然)		m^3	0	0	57,042	0	0	0	0	0	0	0			57,042